

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) －トリプルリターンズ－

日本円・コース (毎月分配型)
豪ドル・コース (毎月分配型)
ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)
米ドル・コース (毎月分配型)
通貨セレクト・コース (毎月分配型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 信託期間 | 日本円・コース (毎月分配型) 豪ドル・コース (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 米ドル・コース (毎月分配型) | 2011年9月22日～2026年9月7日 |
| | 通貨セレクト・コース (毎月分配型) | 2013年5月31日～2026年9月7日 |
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 | |
| 主要投資対象 | 日本円・コース (毎月分配型) | ①ケイマン籍の外国投資信託「オージェンタム・トラストークロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)」の受益証券 (円建) ②ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券 |
| | 豪ドル・コース (毎月分配型) | ①ケイマン籍の外国投資信託「オージェンタム・トラストークロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)」の受益証券 (円建) ②ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券 |
| | ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) | ①ケイマン籍の外国投資信託「オージェンタム・トラストークロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・リアル・クラス)」の受益証券 (円建) ②ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券 |
| | 米ドル・コース (毎月分配型) | ①ケイマン籍の外国投資信託「オージェンタム・トラストークロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)」の受益証券 (円建) ②ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券 |
| | 通貨セレクト・コース (毎月分配型) | ①ケイマン籍の外国投資信託「オージェンタム・トラストークロッキーUSストラテジー・ファンド (通貨セレクト・クラス)」の受益証券 (円建) ②ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券 |
| 組入制限 | 投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 | |
| 分配方針 | 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。通貨セレクト・コースは、第1計算期末には、収益の分配は行ないません。 | |

運用報告書 (全体版)

| | |
|----------------------|------------------------|
| 日本円・コース (毎月分配型) | 第168期 (決算日 2025年10月7日) |
| 豪ドル・コース (毎月分配型) | 第169期 (決算日 2025年11月7日) |
| ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) | 第170期 (決算日 2025年12月8日) |
| 米ドル・コース (毎月分配型) | 第171期 (決算日 2026年1月7日) |
| | 第172期 (決算日 2026年2月9日) |
| | 第173期 (決算日 2026年3月9日) |
| 通貨セレクト・コース (毎月分配型) | 第148期 (決算日 2025年10月7日) |
| | 第149期 (決算日 2025年11月7日) |
| | 第150期 (決算日 2025年12月8日) |
| | 第151期 (決算日 2026年1月7日) |
| | 第152期 (決算日 2026年2月9日) |
| | 第153期 (決算日 2026年3月9日) |

(作成対象期間 2025年9月9日～2026年3月9日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、割安と判断される米国の株式とオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3834>
<3835>
<3836>
<3837>
<5763>

日本円・コース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) | | 公社債組入比率 | 投資信託受益証券組入比率 | 純資産総額 |
|---------------------|-------|--------|-------|------------------------------|--------|---------|--------------|-------|
| | (分配落) | 税込み分配金 | 期中騰落率 | (参考指数) | 期中騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 144期末 (2023年10月10日) | 5,987 | 35 | △ 4.3 | 43,800 | △ 2.8 | — | 97.5 | 287 |
| 145期末 (2023年11月7日) | 5,986 | 35 | 0.6 | 44,128 | 0.7 | — | 97.6 | 283 |
| 146期末 (2023年12月7日) | 5,914 | 35 | △ 0.6 | 46,045 | 4.3 | — | 98.9 | 261 |
| 147期末 (2024年1月9日) | 6,150 | 35 | 4.6 | 48,254 | 4.8 | — | 97.5 | 270 |
| 148期末 (2024年2月7日) | 6,168 | 35 | 0.9 | 50,214 | 4.1 | — | 98.2 | 263 |
| 149期末 (2024年3月7日) | 6,263 | 35 | 2.1 | 51,799 | 3.2 | — | 97.5 | 264 |
| 150期末 (2024年4月8日) | 6,342 | 35 | 1.8 | 52,852 | 2.0 | 0.0 | 98.2 | 268 |
| 151期末 (2024年5月7日) | 6,071 | 35 | △ 3.7 | 52,638 | △ 0.4 | 0.0 | 99.0 | 255 |
| 152期末 (2024年6月7日) | 6,002 | 35 | △ 0.6 | 54,448 | 3.4 | 0.0 | 97.5 | 252 |
| 153期末 (2024年7月8日) | 5,889 | 35 | △ 1.3 | 56,674 | 4.1 | 0.0 | 97.9 | 248 |
| 154期末 (2024年8月7日) | 5,956 | 35 | 1.7 | 53,371 | △ 5.8 | 0.0 | 97.4 | 247 |
| 155期末 (2024年9月9日) | 6,022 | 25 | 1.5 | 55,147 | 3.3 | 0.0 | 98.1 | 249 |
| 156期末 (2024年10月7日) | 6,209 | 25 | 3.5 | 58,688 | 6.4 | 0.0 | 99.3 | 255 |
| 157期末 (2024年11月7日) | 6,274 | 25 | 1.4 | 60,531 | 3.1 | 0.0 | 99.8 | 258 |
| 158期末 (2024年12月9日) | 6,111 | 25 | △ 2.2 | 62,245 | 2.8 | 0.0 | 98.0 | 233 |
| 159期末 (2025年1月7日) | 5,839 | 25 | △ 4.0 | 61,115 | △ 1.8 | 0.0 | 98.4 | 222 |
| 160期末 (2025年2月7日) | 5,813 | 25 | △ 0.0 | 62,252 | 1.9 | 0.0 | 99.3 | 221 |
| 161期末 (2025年3月7日) | 5,710 | 25 | △ 1.3 | 58,775 | △ 5.6 | 0.0 | 97.9 | 215 |
| 162期末 (2025年4月7日) | 5,151 | 25 | △ 9.4 | 52,018 | △ 11.5 | 0.0 | 98.9 | 195 |
| 163期末 (2025年5月7日) | 5,386 | 25 | 5.0 | 57,509 | 10.6 | 0.0 | 99.5 | 204 |
| 164期末 (2025年6月9日) | 5,464 | 25 | 1.9 | 61,614 | 7.1 | 0.0 | 99.7 | 208 |
| 165期末 (2025年7月7日) | 5,634 | 25 | 3.6 | 64,525 | 4.7 | 0.0 | 98.2 | 213 |
| 166期末 (2025年8月7日) | 5,514 | 25 | △ 1.7 | 65,230 | 1.1 | 0.0 | 98.0 | 205 |
| 167期末 (2025年9月8日) | 5,659 | 25 | 3.1 | 66,704 | 2.3 | 0.0 | 98.7 | 210 |
| 168期末 (2025年10月7日) | 5,679 | 25 | 0.8 | 69,412 | 4.1 | 0.0 | 97.5 | 209 |
| 169期末 (2025年11月7日) | 5,554 | 25 | △ 1.8 | 69,234 | △ 0.3 | 0.0 | 97.4 | 198 |
| 170期末 (2025年12月8日) | 5,786 | 25 | 4.6 | 70,853 | 2.3 | 0.0 | 99.1 | 204 |
| 171期末 (2026年1月7日) | 5,865 | 25 | 1.8 | 71,672 | 1.2 | 0.0 | 98.5 | 202 |
| 172期末 (2026年2月9日) | 6,033 | 25 | 3.3 | 71,574 | △ 0.1 | 0.0 | 99.5 | 207 |
| 173期末 (2026年3月9日) | 6,036 | 25 | 0.5 | 69,652 | △ 2.7 | 0.0 | 98.0 | 206 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

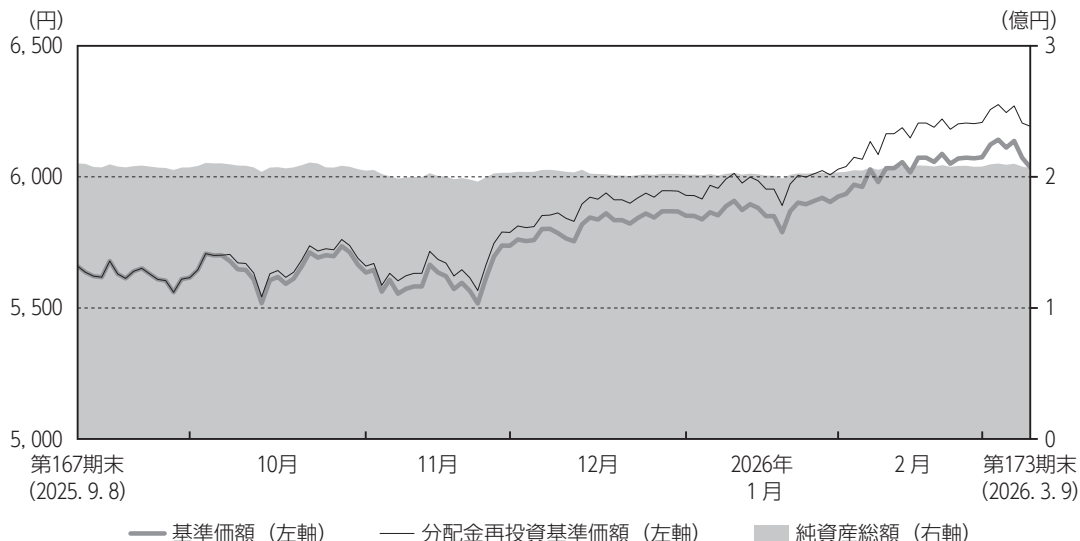
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第168期首：5,659円

第173期末：6,036円 (既払分配金150円)

騰落率：9.4% (分配金再投資ベース)

■ 基準価額の主な変動要因

投資した「クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)」が上昇したことにより、基準価額は上昇しました。「クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)」については、オプション取引戦略やヘッジコストがマイナス要因となったものの、米国株式市況が上昇したことがプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)：オージェンタム・トラスト
 ロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 日本円・コース (毎月分配型)

| | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S & P 500指数 (税引後 配当込み、米ドルベース) (参考指数) | | 公 社 債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 |
|-------|-----------------|---------|------------|--|------------|---------------|----------------------|
| | | 円 | 騰 落 率 % | 騰 落 率 % | 騰 落 率 % | | |
| 第168期 | (期首) 2025年9月8日 | 5,659 | — | 66,704 | — | 0.0 | 98.7 |
| | 9月末 | 5,616 | △ 0.8 | 68,582 | 2.8 | 0.0 | 99.5 |
| | (期末) 2025年10月7日 | 5,704 | 0.8 | 69,412 | 4.1 | 0.0 | 97.5 |
| 第169期 | (期首) 2025年10月7日 | 5,679 | — | 69,412 | — | 0.0 | 97.5 |
| | 10月末 | 5,635 | △ 0.8 | 70,277 | 1.2 | 0.0 | 99.1 |
| | (期末) 2025年11月7日 | 5,579 | △ 1.8 | 69,234 | △ 0.3 | 0.0 | 97.4 |
| 第170期 | (期首) 2025年11月7日 | 5,554 | — | 69,234 | — | 0.0 | 97.4 |
| | 11月末 | 5,737 | 3.3 | 70,235 | 1.4 | 0.0 | 98.6 |
| | (期末) 2025年12月8日 | 5,811 | 4.6 | 70,853 | 2.3 | 0.0 | 99.1 |
| 第171期 | (期首) 2025年12月8日 | 5,786 | — | 70,853 | — | 0.0 | 99.1 |
| | 12月末 | 5,852 | 1.1 | 71,249 | 0.6 | 0.0 | 98.1 |
| | (期末) 2026年1月7日 | 5,890 | 1.8 | 71,672 | 1.2 | 0.0 | 98.5 |
| 第172期 | (期首) 2026年1月7日 | 5,865 | — | 71,672 | — | 0.0 | 98.5 |
| | 1月末 | 5,925 | 1.0 | 71,945 | 0.4 | 0.0 | 99.0 |
| | (期末) 2026年2月9日 | 6,058 | 3.3 | 71,574 | △ 0.1 | 0.0 | 99.5 |
| 第173期 | (期首) 2026年2月9日 | 6,033 | — | 71,574 | — | 0.0 | 99.5 |
| | 2月末 | 6,075 | 0.7 | 71,376 | △ 0.3 | 0.0 | 97.5 |
| | (期末) 2026年3月9日 | 6,061 | 0.5 | 69,652 | △ 2.7 | 0.0 | 98.0 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025. 9. 9 ~ 2026. 3. 9)

■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、2025年9月中旬のF R B（米国連邦準備制度理事会）による利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったA I（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、株価は史上最高値を更新しました。11月には、政府機関の一部閉鎖の影響が嫌気されて下落しましたが、同月下旬には利下げ観測が再び高まったことを好感し、反発しました。12月以降も、F R Bによる利下げの決定や流動性供給の開始、半導体関連企業の好業績などが好感され、株価は上昇しました。2026年1月以降は、経済指標の改善やインフレの沈静化が好感された一方で、「A I 脅威論」の台頭を受け、情報サービスやソフトウェア関連の企業が急落しました。その後2月下旬にかけては、株価は史上最高値近辺でおおむね横ばいで推移しました。当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化による投資家心理の悪化を受けて上げ幅を縮小しました。

■短期金利市況

日銀は政策金利である「無担保コールレート（オーバーナイト物）」を0.75%程度に引き上げました。米国では、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を3.50～3.75%に引き下げました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「クロッキーU S ストラテジー・ファンド（日本円・クラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資します。また、「クロッキーU S ストラテジー・ファンド（日本円・クラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーU S ストラテジー・ファンド（日本円・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2025. 9. 9 ~ 2026. 3. 9)

■当ファンド

当ファンドは、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じて「クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資しました。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)」への投資割合を高位に維持しました。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S (世界産業分類基準) の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定しました。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等としました。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

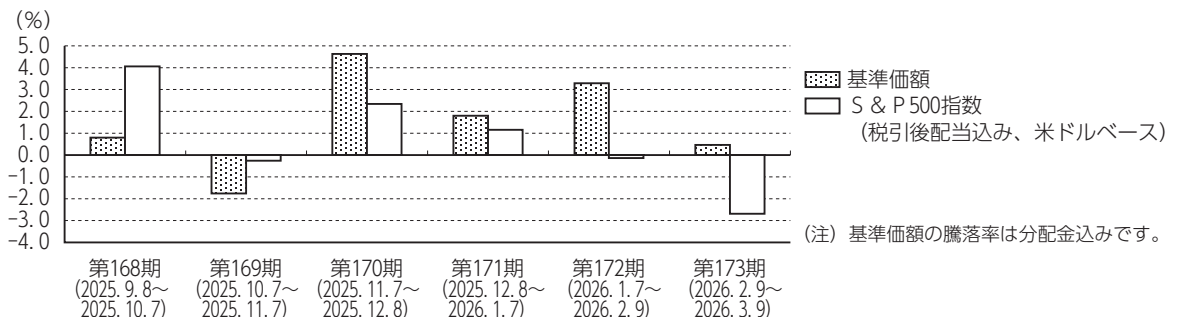
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|
| | 2025年9月9日 ～2025年10月7日 | 2025年10月8日 ～2025年11月7日 | 2025年11月8日 ～2025年12月8日 | 2025年12月9日 ～2026年1月7日 | 2026年1月8日 ～2026年2月9日 | 2026年2月10日 ～2026年3月9日 |
| 当期分配金(税込み) (円) | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 |
| 対基準価額比率 (%) | 0.44 | 0.45 | 0.43 | 0.42 | 0.41 | 0.41 |
| 当期の収益 (円) | 24 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 |
| 当期の収益以外 (円) | 0 | — | — | — | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 381 | 383 | 389 | 397 | 408 | 412 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ 24.59円 | ✓ 26.14円 | ✓ 31.58円 | ✓ 32.65円 | ✓ 36.50円 | ✓ 28.27円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | 254.69 | 254.82 | 254.97 | 255.10 | 255.23 | 255.38 |
| (d) 分配準備積立金 | ✓ 127.64 | 127.11 | 128.10 | 134.56 | 142.08 | 153.45 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 406.94 | 408.08 | 414.66 | 422.32 | 433.83 | 437.11 |
| (f) 分配金 | 25.00 | 25.00 | 25.00 | 25.00 | 25.00 | 25.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 381.94 | 383.08 | 389.66 | 397.32 | 408.83 | 412.11 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（日本円・クラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資します。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（日本円・クラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（日本円・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄（※）を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※当ファンドでは40銘柄を選定して運用していますが、銘柄の見直しに伴い、一時的に40銘柄とまらない場合があります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第168期～第173期 (2025. 9. 9～2026. 3. 9) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|--|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 39円 | 0.671% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,795円です。 |
| (投 信 会 社) | (13) | (0.219) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (25) | (0.438) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (1) | (0.013) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | — | — | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 0 | 0.003 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.003) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| 合 計 | 39 | 0.674 | |

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

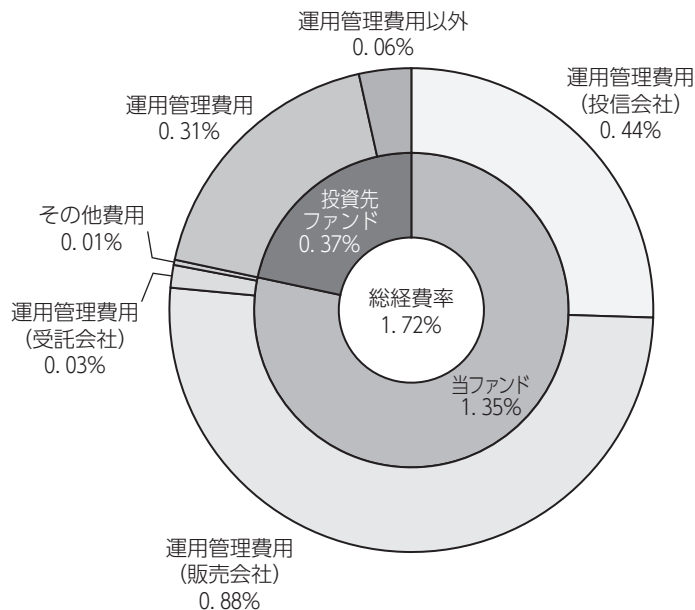
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.72%です。



| | |
|----------------------|-------|
| 総経費率（①＋②＋③） | 1.72% |
| ①当ファンドの費用の比率 | 1.35% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.31% |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.06% |

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドの費用には、担保付スワップに係る費用を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

（2025年9月9日から2026年3月9日まで）

| 決 算 期 | | 第 168 期 ～ 第 173 期 | | | |
|-------------|--|-------------------|-------|-----------|--------|
| | | 買 付 | | 売 付 | |
| | | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| | | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 外国 （邦貨建） | CROCI US STRATEGY FUND JPY CLASS（ケイマン諸島） | 98.06443 | 7,062 | 346.85174 | 25,000 |

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名 | 第 173 期 末 | | |
|---|-------------|---------|------|
| | □ 数 | 評価額 | 比 率 |
| | 千口 | 千円 | % |
| 外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） CROCI US STRATEGY FUND JPY CLASS | 2,675.89895 | 202,367 | 98.0 |

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 第167期末 | 第 173 期 末 | |
|-----------------|--------|-----------|-------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 1 | 1 | 1 |

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年3月9日現在

| 項 目 | 第 173 期 末 | |
|-----------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投資信託受益証券 | 202,367 | 97.4 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 1 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 5,296 | 2.6 |
| 投資信託財産総額 | 207,665 | 100.0 |

（注）評価額の単位未満は切捨て。

*同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 日本円・コース (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年10月7日)、(2025年11月7日)、(2025年12月8日)、(2026年1月7日)、(2026年2月9日)、(2026年3月9日)現在

| 項目 | 第168期末 | 第169期末 | 第170期末 | 第171期末 | 第172期末 | 第173期末 |
|--------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| (A) 資産 | 210,730,922円 | 203,032,915円 | 205,931,613円 | 203,308,287円 | 208,310,342円 | 207,665,513円 |
| コール・ローン等 | 6,333,625 | 9,476,796 | 3,014,322 | 4,083,796 | 2,227,211 | 5,296,089 |
| 投資信託受益証券 (評価額) | 204,395,410 | 193,554,231 | 202,915,403 | 199,222,602 | 206,081,241 | 202,367,533 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額) | 1,887 | 1,888 | 1,888 | 1,889 | 1,890 | 1,891 |
| (B) 負債 | 1,146,992 | 4,367,595 | 1,119,058 | 1,091,487 | 1,112,848 | 1,079,073 |
| 未払収益分配金 | 922,576 | 894,223 | 884,945 | 861,974 | 858,664 | 855,659 |
| 未払解約金 | — | 3,233,983 | — | 117 | — | — |
| 未払信託報酬 | 223,066 | 236,608 | 229,939 | 223,869 | 247,166 | 215,098 |
| その他未払費用 | 1,350 | 2,781 | 4,174 | 5,527 | 7,018 | 8,316 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 209,583,930 | 198,665,320 | 204,812,555 | 202,216,800 | 207,197,494 | 206,586,440 |
| 元本 | 369,030,720 | 357,689,357 | 353,978,241 | 344,789,679 | 343,465,962 | 342,263,683 |
| 次期繰越損益金 | △ 159,446,790 | △ 159,024,037 | △ 149,165,686 | △ 142,572,879 | △ 136,268,468 | △ 135,677,243 |
| (D) 受益権総口数 | 369,030,720口 | 357,689,357口 | 353,978,241口 | 344,789,679口 | 343,465,962口 | 342,263,683口 |
| 1万口当り基準価額 (C/D) | 5,679円 | 5,554円 | 5,786円 | 5,865円 | 6,033円 | 6,036円 |

* 当作成期首における元本額は371,722,122円、当作成期間 (第168期～第173期) 中における追加設定元本額は2,357,297円、同解約元本額は31,815,736円です。

* 第173期末の計算口数当りの純資産額は6,036円です。

* 第173期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は135,677,243円です。

■損益の状況

第168期 自 2025年9月9日 至 2025年10月7日 第170期 自 2025年11月8日 至 2025年12月8日 第172期 自 2026年1月8日 至 2026年2月9日
 第169期 自 2025年10月8日 至 2025年11月7日 第171期 自 2025年12月9日 至 2026年1月7日 第173期 自 2026年2月10日 至 2026年3月9日

| 項目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| (A) 配当等収益 | 1,029,881円 | 1,173,117円 | 1,146,520円 | 1,196,725円 | 1,301,026円 | 1,183,787円 |
| 受取配当金 | 1,029,230 | 1,171,326 | 1,144,518 | 1,194,690 | 1,299,381 | 1,182,225 |
| 受取利息 | 651 | 1,791 | 2,002 | 2,035 | 1,645 | 1,562 |
| (B) 有価証券売買損益 | 860,356 | △ 4,518,340 | 8,178,201 | 2,611,239 | 5,563,339 | 2,481 |
| 売買益 | 851,163 | 91,102 | 8,211,494 | 2,614,097 | 5,559,225 | 7,506 |
| 売買損 | 9,193 | △ 4,609,442 | △ 33,293 | △ 2,858 | 4,114 | △ 5,025 |
| (C) 信託報酬等 | △ 224,416 | △ 238,039 | △ 231,332 | △ 225,222 | △ 248,657 | △ 216,396 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | 1,665,821 | △ 3,583,262 | 9,093,389 | 3,582,742 | 6,615,708 | 969,872 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 65,146,765 | △ 62,363,575 | △ 66,067,640 | △ 56,304,668 | △ 53,327,420 | △ 47,359,913 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 95,043,270 | △ 92,182,977 | △ 91,306,490 | △ 88,988,979 | △ 88,698,092 | △ 88,431,543 |
| (配当等相当額) | (9,399,191) | (9,114,748) | (9,025,665) | (8,795,714) | (8,766,589) | (8,740,776) |
| (売買損益相当額) | (△ 104,442,461) | (△ 101,297,725) | (△ 100,332,155) | (△ 97,784,693) | (△ 97,464,681) | (△ 97,172,319) |
| (G) 合計 (D + E + F) | △ 158,524,214 | △ 158,129,814 | △ 148,280,741 | △ 141,710,905 | △ 135,409,804 | △ 134,821,584 |
| (H) 収益分配金 | △ 922,576 | △ 894,223 | △ 884,945 | △ 861,974 | △ 858,664 | △ 855,659 |
| 次期繰越損益金 (G + H) | △ 159,446,790 | △ 159,024,037 | △ 149,165,686 | △ 142,572,879 | △ 136,268,468 | △ 135,677,243 |
| 追加信託差損益金 | △ 95,043,270 | △ 92,182,977 | △ 91,306,490 | △ 88,988,979 | △ 88,698,092 | △ 88,431,543 |
| (配当等相当額) | (9,399,191) | (9,114,748) | (9,025,665) | (8,795,714) | (8,766,589) | (8,740,776) |
| (売買損益相当額) | (△ 104,442,461) | (△ 101,297,725) | (△ 100,332,155) | (△ 97,784,693) | (△ 97,464,681) | (△ 97,172,319) |
| 分配準備積立金 | 4,695,626 | 4,587,750 | 4,767,788 | 4,903,653 | 5,275,423 | 5,364,269 |
| 繰越損益金 | △ 69,099,146 | △ 71,428,810 | △ 62,626,984 | △ 58,487,553 | △ 52,845,799 | △ 52,609,969 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

| 項 目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 907,619円 | 935,078円 | 1,118,066円 | 1,125,938円 | 1,253,905円 | 967,845円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 9,399,191 | 9,114,748 | 9,025,665 | 8,795,714 | 8,766,589 | 8,740,776 |
| (d) 分配準備積立金 | 4,710,583 | 4,546,895 | 4,534,667 | 4,639,689 | 4,880,182 | 5,252,083 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 15,017,393 | 14,596,721 | 14,678,398 | 14,561,341 | 14,900,676 | 14,960,704 |
| (f) 分配金 | 922,576 | 894,223 | 884,945 | 861,974 | 858,664 | 855,659 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 14,094,817 | 13,702,498 | 13,793,453 | 13,699,367 | 14,042,012 | 14,105,045 |
| (h) 受益権総口数 | 369,030,720口 | 357,689,357口 | 353,978,241口 | 344,789,679口 | 343,465,962口 | 342,263,683口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1万口当り分配金(税込み) | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
| | | 25円 | 25円 | 25円 | 25円 | 25円 |

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

S & P 500指数（「当インデックス」）は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「SPDJ」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJ に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

《お知らせ》

■信託財産留保額の撤廃について

信託期間終了日（2026年9月7日）に向けて償還の準備に入るため、一部解約（換金）の際に徴収している信託財産留保額（基準価額の0.5%）を撤廃する予定です。
（変更実施日：2026年6月11日）

豪ドル・コース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | S & P 500指数 (税引後 配当込み、米ドルベース) | | 豪ドル為替レート | | 公社債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 | 純資産 総額 |
|---------------------|-------|------------|-----------|----------------------------------|-----------|----------|-----------|-------------|----------------------|-----------|
| | (分配落) | 税込み 分配金 | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | 円 | % | % | % | 百万円 |
| 144期末 (2023年10月10日) | 4,459 | 20 | △ 3.2 | 43,800 | △ 2.8 | 95.42 | 1.2 | — | 98.0 | 751 |
| 145期末 (2023年11月7日) | 4,599 | 20 | 3.6 | 44,128 | 0.7 | 97.28 | 1.9 | — | 99.6 | 767 |
| 146期末 (2023年12月7日) | 4,540 | 20 | △ 0.8 | 46,045 | 4.3 | 96.46 | △ 0.8 | — | 98.9 | 753 |
| 147期末 (2024年1月9日) | 4,762 | 20 | 5.3 | 48,254 | 4.8 | 96.81 | 0.4 | — | 98.0 | 761 |
| 148期末 (2024年2月7日) | 4,770 | 20 | 0.6 | 50,214 | 4.1 | 96.54 | △ 0.3 | — | 99.4 | 755 |
| 149期末 (2024年3月7日) | 4,948 | 20 | 4.2 | 51,799 | 3.2 | 97.92 | 1.4 | — | 99.3 | 772 |
| 150期末 (2024年4月8日) | 5,114 | 20 | 3.8 | 52,852 | 2.0 | 99.60 | 1.7 | 0.0 | 98.0 | 793 |
| 151期末 (2024年5月7日) | 4,975 | 20 | △ 2.3 | 52,638 | △ 0.4 | 102.30 | 2.7 | 0.0 | 98.0 | 753 |
| 152期末 (2024年6月7日) | 5,102 | 20 | 3.0 | 54,448 | 3.4 | 103.91 | 1.6 | 0.0 | 98.6 | 772 |
| 153期末 (2024年7月8日) | 5,262 | 20 | 3.5 | 56,674 | 4.1 | 108.39 | 4.3 | 0.0 | 98.0 | 791 |
| 154期末 (2024年8月7日) | 4,641 | 20 | △ 11.4 | 53,371 | △ 5.8 | 96.12 | △ 11.3 | 0.0 | 99.8 | 688 |
| 155期末 (2024年9月9日) | 4,796 | 20 | 3.8 | 55,147 | 3.3 | 95.28 | △ 0.9 | 0.0 | 99.2 | 706 |
| 156期末 (2024年10月7日) | 5,244 | 20 | 9.8 | 58,688 | 6.4 | 101.00 | 6.0 | 0.0 | 98.1 | 771 |
| 157期末 (2024年11月7日) | 5,351 | 20 | 2.4 | 60,531 | 3.1 | 101.56 | 0.6 | 0.0 | 99.3 | 780 |
| 158期末 (2024年12月9日) | 4,949 | 20 | △ 7.1 | 62,245 | 2.8 | 95.81 | △ 5.7 | 0.0 | 98.0 | 704 |
| 159期末 (2025年1月7日) | 4,874 | 20 | △ 1.1 | 61,115 | △ 1.8 | 98.86 | 3.2 | 0.0 | 98.7 | 692 |
| 160期末 (2025年2月7日) | 4,722 | 20 | △ 2.7 | 62,252 | 1.9 | 95.06 | △ 3.8 | 0.0 | 98.0 | 650 |
| 161期末 (2025年3月7日) | 4,597 | 20 | △ 2.2 | 58,775 | △ 5.6 | 93.67 | △ 1.5 | 0.0 | 99.6 | 626 |
| 162期末 (2025年4月7日) | 3,880 | 20 | △ 15.2 | 52,018 | △ 11.5 | 87.37 | △ 6.7 | 0.0 | 97.7 | 529 |
| 163期末 (2025年5月7日) | 4,302 | 20 | 11.4 | 57,509 | 10.6 | 92.97 | 6.4 | 0.0 | 98.5 | 586 |
| 164期末 (2025年6月9日) | 4,420 | 20 | 3.2 | 61,614 | 7.1 | 94.21 | 1.3 | 0.0 | 99.0 | 603 |
| 165期末 (2025年7月7日) | 4,627 | 20 | 5.1 | 64,525 | 4.7 | 94.43 | 0.2 | 0.0 | 99.5 | 614 |
| 166期末 (2025年8月7日) | 4,562 | 20 | △ 1.0 | 65,230 | 1.1 | 95.96 | 1.6 | 0.0 | 98.4 | 604 |
| 167期末 (2025年9月8日) | 4,733 | 20 | 4.2 | 66,704 | 2.3 | 97.31 | 1.4 | 0.0 | 99.2 | 625 |
| 168期末 (2025年10月7日) | 4,900 | 20 | 4.0 | 69,412 | 4.1 | 99.43 | 2.2 | 0.0 | 98.5 | 644 |
| 169期末 (2025年11月7日) | 4,803 | 20 | △ 1.6 | 69,234 | △ 0.3 | 99.33 | △ 0.1 | 0.0 | 98.4 | 609 |
| 170期末 (2025年12月8日) | 5,216 | 20 | 9.0 | 70,853 | 2.3 | 103.06 | 3.8 | 0.0 | 98.9 | 649 |
| 171期末 (2026年1月7日) | 5,415 | 20 | 4.2 | 71,672 | 1.2 | 105.57 | 2.4 | 0.0 | 98.5 | 668 |
| 172期末 (2026年2月9日) | 5,823 | 20 | 7.9 | 71,574 | △ 0.1 | 110.23 | 4.4 | 0.0 | 98.1 | 710 |
| 173期末 (2026年3月9日) | 5,869 | 20 | 1.1 | 69,652 | △ 2.7 | 110.43 | 0.2 | 0.0 | 99.1 | 689 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

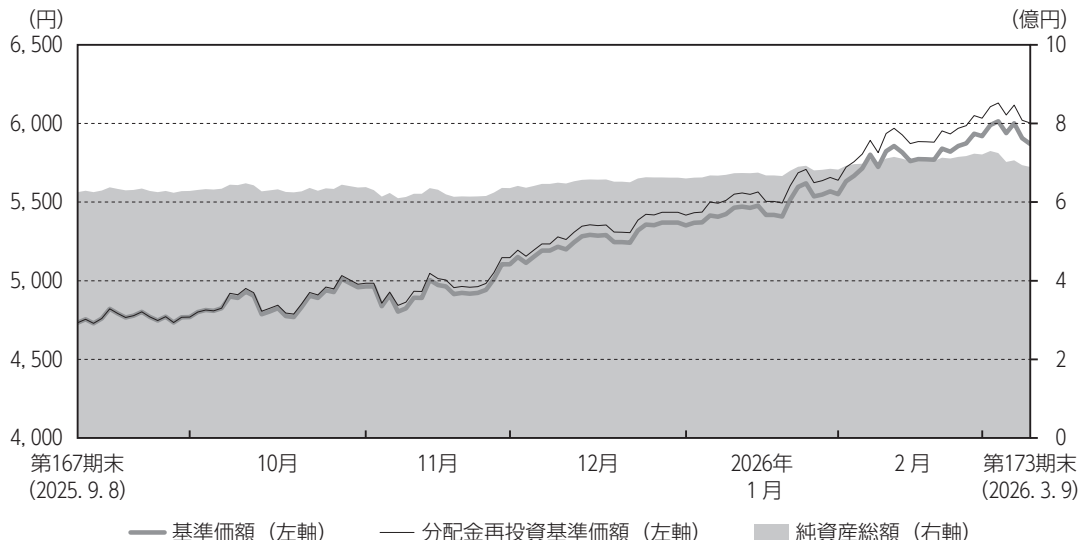
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第168期首：4,733円

第173期末：5,869円 (既払分配金120円)

騰落率：26.8% (分配金再投資ベース)

■ 基準価額の主な変動要因

投資した「クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)」が上昇したことにより、基準価額は上昇しました。「クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)」については、オプション取引戦略がマイナス要因となったものの、米国株式市況の上昇や豪ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)：オージェンタム・トラスト
クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型)

| | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S & P500指数 (税引後 配当込み、米ドルベース) | | 豪ドル為替レート | | 公 社 債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 |
|-------|-----------------|---------|-------|---------------------------------|-------|----------|-------|---------------|----------------------|
| | | 円 | % | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | |
| 第168期 | (期首) 2025年9月8日 | 4,733 | — | 66,704 | — | 97.31 | — | 0.0 | 99.2 |
| | 9月末 | 4,769 | 0.8 | 68,582 | 2.8 | 97.89 | 0.6 | 0.0 | 97.8 |
| | (期末) 2025年10月7日 | 4,920 | 4.0 | 69,412 | 4.1 | 99.43 | 2.2 | 0.0 | 98.5 |
| 第169期 | (期首) 2025年10月7日 | 4,900 | — | 69,412 | — | 99.43 | — | 0.0 | 98.5 |
| | 10月末 | 4,964 | 1.3 | 70,277 | 1.2 | 101.07 | 1.6 | 0.0 | 96.8 |
| | (期末) 2025年11月7日 | 4,823 | △ 1.6 | 69,234 | △ 0.3 | 99.33 | △ 0.1 | 0.0 | 98.4 |
| 第170期 | (期首) 2025年11月7日 | 4,803 | — | 69,234 | — | 99.33 | — | 0.0 | 98.4 |
| | 11月末 | 5,104 | 6.3 | 70,235 | 1.4 | 102.36 | 3.1 | 0.0 | 98.4 |
| | (期末) 2025年12月8日 | 5,236 | 9.0 | 70,853 | 2.3 | 103.06 | 3.8 | 0.0 | 98.9 |
| 第171期 | (期首) 2025年12月8日 | 5,216 | — | 70,853 | — | 103.06 | — | 0.0 | 98.9 |
| | 12月末 | 5,352 | 2.6 | 71,249 | 0.6 | 104.82 | 1.7 | 0.0 | 98.0 |
| | (期末) 2026年1月7日 | 5,435 | 4.2 | 71,672 | 1.2 | 105.57 | 2.4 | 0.0 | 98.5 |
| 第172期 | (期首) 2026年1月7日 | 5,415 | — | 71,672 | — | 105.57 | — | 0.0 | 98.5 |
| | 1月末 | 5,551 | 2.5 | 71,945 | 0.4 | 107.96 | 2.3 | 0.0 | 98.9 |
| | (期末) 2026年2月9日 | 5,843 | 7.9 | 71,574 | △ 0.1 | 110.23 | 4.4 | 0.0 | 98.1 |
| 第173期 | (期首) 2026年2月9日 | 5,823 | — | 71,574 | — | 110.23 | — | 0.0 | 98.1 |
| | 2月末 | 5,919 | 1.6 | 71,376 | △ 0.3 | 110.59 | 0.3 | 0.0 | 98.3 |
| | (期末) 2026年3月9日 | 5,889 | 1.1 | 69,652 | △ 2.7 | 110.43 | 0.2 | 0.0 | 99.1 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2025. 9. 9 ～ 2026. 3. 9）

■ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、2025年9月中旬のF R B（米国連邦準備制度理事会）による利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったA I（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、株価は史上最高値を更新しました。11月には、政府機関の一部閉鎖の影響が嫌気されて下落しましたが、同月下旬には利下げ観測が再び高まったことを好感し、反発しました。12月以降も、F R Bによる利下げの決定や流動性供給の開始、半導体関連企業の好業績などが好感され、株価は上昇しました。2026年1月以降は、経済指標の改善やインフレの沈静化が好感された一方で、「A I 脅威論」の台頭を受け、情報サービスやソフトウェア関連の企業が急落しました。その後2月下旬にかけては、株価は史上最高値近辺でおおむね横ばいで推移しました。当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化による投資家心理の悪化を受けて上げ幅を縮小しました。

■ 為替相場

豪ドルは対円で上昇（円安）しました。

当作成期首より、豪ドルは円に対して総じて上昇基調で推移しました。2025年9月はR B A（オーストラリア準備銀行）による政策金利の据え置きと利下げ慎重姿勢が下支えとなったものの、米国の利下げ観測後退により上げ幅を削りました。その後、日本の政治要因による円安やR B A高官のタカ派発言、オーストラリアC P I（消費者物価指数）の上振れを受け、豪ドルは上昇しました。年末にかけては、円が主要通貨中で最弱となる中、キャリートレードの活発化や当局のけん制不在も追い風となり、豪ドルは底堅く推移しました。年明けには一時当局の介入警戒で円買い戻しが入ったものの、オーストラリア経済指標の上振れと追加利上げ観測により豪ドル高が優勢となりました。2026年2月以降は、R B Aの利上げ再開と金利先高観に加え、オーストラリア株高・資源高も支援材料となりました。衆議院議員選挙後の円高で一時下押しされる局面もありましたが、その後反転しました。

■ 短期金利市況

オーストラリアでは、R B A（オーストラリア準備銀行）が政策金利を3.60%から3.85%に引き上げました。一方、米国では、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利であるF Fレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を3.50～3.75%に引き下げました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資します。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S (世界産業分類基準)の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り/豪ドル買いの為替取引を活用して、豪ドルで実質的な運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2025. 9. 9 ~ 2026. 3. 9)

■当ファンド

当ファンドは、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じて「クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資しました。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)」への投資割合を高位に維持しました。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S (世界産業分類基準)の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定しました。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等としました。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。米ドル売り/豪ドル買いの為替取引を活用して、豪ドルで実質的な運用を行いました。

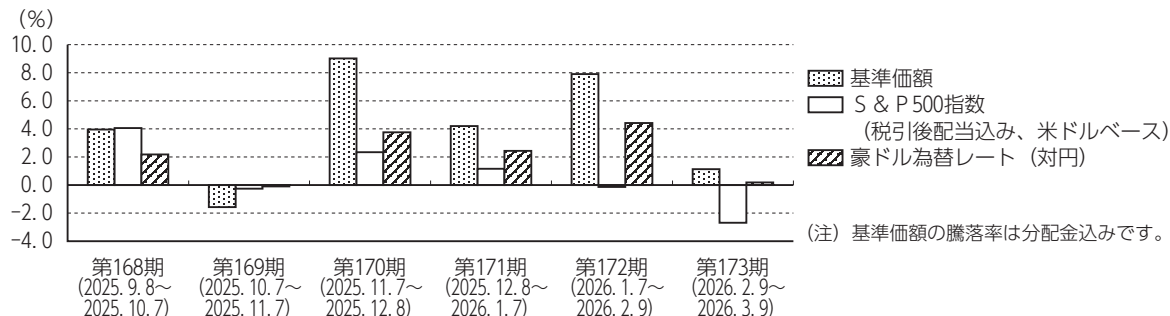
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|
| | 2025年9月9日 ～2025年10月7日 | 2025年10月8日 ～2025年11月7日 | 2025年11月8日 ～2025年12月8日 | 2025年12月9日 ～2026年1月7日 | 2026年1月8日 ～2026年2月9日 | 2026年2月10日 ～2026年3月9日 |
| 当期分配金(税込み) (円) | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| 対基準価額比率 (%) | 0.41 | 0.41 | 0.38 | 0.37 | 0.34 | 0.34 |
| 当期の収益 (円) | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| 当期の収益以外 (円) | — | — | — | — | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 988 | 1,001 | 1,022 | 1,043 | 1,068 | 1,090 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率は異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ 35.91円 | ✓ 33.38円 | ✓ 40.36円 | ✓ 41.26円 | ✓ 45.08円 | ✓ 42.15円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売却等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | 213.57 | 213.96 | 214.38 | 214.78 | 215.18 | 215.56 |
| (d) 分配準備積立金 | 759.04 | 774.57 | 787.55 | 807.51 | 828.37 | 853.08 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 1,008.54 | 1,021.93 | 1,042.29 | 1,063.55 | 1,088.64 | 1,110.79 |
| (f) 分配金 | 20.00 | 20.00 | 20.00 | 20.00 | 20.00 | 20.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 988.54 | 1,001.93 | 1,022.29 | 1,043.55 | 1,068.64 | 1,090.79 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資します。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄（※）を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を活用して、豪ドルで実質的な運用を行います。

※当ファンドでは40銘柄を選定して運用していますが、銘柄の見直しに伴い、一時的に40銘柄と異なる場合があります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第168期～第173期 (2025. 9. 9～2026. 3. 9) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|--|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 35円 | 0.670% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,239円です。 |
| (投 信 会 社) | (11) | (0.219) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (23) | (0.438) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (1) | (0.013) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | — | — | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 0 | 0.004 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.004) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| 合 計 | 35 | 0.674 | |

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

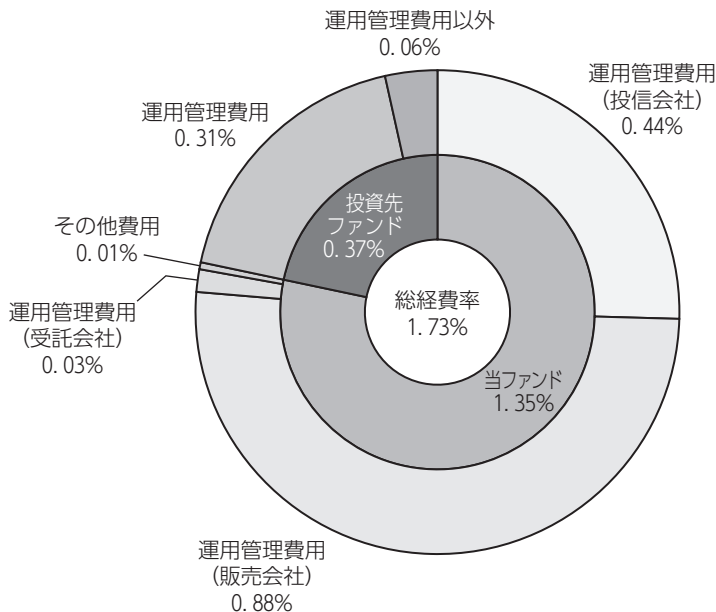
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



| | |
|----------------------|-------|
| 総経費率（①＋②＋③） | 1.73% |
| ①当ファンドの費用の比率 | 1.35% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.31% |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.06% |

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドの費用には、担保付スワップに係る費用を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2025年9月9日から2026年3月9日まで)

| 決 算 期 | | 第 168 期 ~ 第 173 期 | | | |
|-------------|---|-------------------|--------|-------------|--------|
| | | 買 付 | | 売 付 | |
| | | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| | | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 外国 (邦貨建) | CROCI US STRATEGY FUND AUD CLASS (ケイマン諸島) | 372.40214 | 31,550 | 1,139.60927 | 99,100 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名 | 第 173 期 末 | | |
|---|-------------|---------|------|
| | □ 数 | 評価額 | 比 率 |
| | 千口 | 千円 | % |
| 外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) CROCI US STRATEGY FUND AUD CLASS | 7,119.12011 | 682,780 | 99.1 |

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 第167期末 | 第 173 期 末 | |
|-----------------|--------|-----------|-------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 1 | 1 | 1 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年3月9日現在

| 項 目 | 第 173 期 末 | |
|-----------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投資信託受益証券 | 682,780 | 98.0 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 1 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 14,214 | 2.0 |
| 投資信託財産総額 | 696,997 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ米国株ストラテジーα（通貨選択型）－トリプルリターンズ－ 豪ドル・コース（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年10月7日)、(2025年11月7日)、(2025年12月8日)、(2026年1月7日)、(2026年2月9日)、(2026年3月9日)現在

| 項目 | 第168期末 | 第169期末 | 第170期末 | 第171期末 | 第172期末 | 第173期末 |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| (A) 資産 | 647,486,071円 | 612,953,983円 | 652,560,162円 | 671,218,982円 | 714,169,071円 | 696,997,115円 |
| コール・ローン等 | 12,882,070 | 13,274,984 | 10,486,936 | 13,535,939 | 17,116,668 | 14,214,700 |
| 投資信託受益証券（評価額） | 634,602,161 | 599,677,158 | 642,071,385 | 657,681,201 | 697,050,560 | 682,780,571 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額） | 1,840 | 1,841 | 1,841 | 1,842 | 1,843 | 1,844 |
| (B) 負債 | 3,309,388 | 3,273,675 | 3,219,389 | 3,212,921 | 3,445,232 | 7,835,947 |
| 未払収益分配金 | 2,629,061 | 2,538,965 | 2,489,570 | 2,467,039 | 2,441,063 | 2,348,396 |
| 未払解約金 | 1,107 | — | — | 54 | 151,588 | 4,726,121 |
| 未払信託報酬 | 675,101 | 726,159 | 716,897 | 728,460 | 830,149 | 734,514 |
| その他未払費用 | 4,119 | 8,551 | 12,922 | 17,368 | 22,432 | 26,916 |
| (C) 純資産総額（A－B） | 644,176,683 | 609,680,308 | 649,340,773 | 668,006,061 | 710,723,839 | 689,161,168 |
| 元本 | 1,314,530,534 | 1,269,482,803 | 1,244,785,474 | 1,233,519,617 | 1,220,531,933 | 1,174,198,135 |
| 次期繰越増益金 | △ 670,353,851 | △ 659,802,495 | △ 595,444,701 | △ 565,513,556 | △ 509,808,094 | △ 485,036,967 |
| (D) 受益権総口数 | 1,314,530,534口 | 1,269,482,803口 | 1,244,785,474口 | 1,233,519,617口 | 1,220,531,933口 | 1,174,198,135口 |
| 1万口当り基準価額（C/D） | 4,900円 | 4,803円 | 5,216円 | 5,415円 | 5,823円 | 5,869円 |

* 当作成期首における元本額は1,321,376,325円、当作成期間（第168期～第173期）中における追加設定元本額は4,270,294円、同解約元本額は151,448,484円です。

* 第173期末の計算口数当りの純資産額は5,869円です。

* 第173期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は485,036,967円です。

■損益の状況

第168期 自 2025年9月9日 至 2025年10月7日 第170期 自 2025年11月8日 至 2025年12月8日 第172期 自 2026年1月8日 至 2026年2月9日
 第169期 自 2025年10月8日 至 2025年11月7日 第171期 自 2025年12月9日 至 2026年1月7日 第173期 自 2026年2月10日 至 2026年3月9日

| 項目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|---------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| (A) 配当等収益 | 4,851,857円 | 4,969,302円 | 5,091,319円 | 5,227,939円 | 5,591,373円 | 5,420,234円 |
| 受取配当金 | 4,849,431 | 4,965,161 | 5,086,354 | 5,223,662 | 5,585,054 | 5,411,234 |
| 受取利息 | 2,426 | 4,141 | 4,965 | 4,277 | 6,319 | 9,000 |
| (B) 有価証券売買損益 | 20,447,158 | △ 14,120,757 | 49,641,067 | 22,514,144 | 47,436,121 | 3,084,962 |
| 売買益 | 20,461,209 | 337,913 | 50,004,241 | 22,557,273 | 47,636,796 | 3,524,784 |
| 売買損 | △ 14,051 | △ 14,458,670 | △ 363,174 | △ 43,129 | △ 200,675 | △ 439,822 |
| (C) 信託報酬等 | △ 679,220 | △ 730,591 | △ 721,268 | △ 732,906 | △ 835,213 | △ 738,998 |
| (D) 当期繰越増益金（A＋B＋C） | 24,619,795 | △ 9,882,046 | 54,011,118 | 27,009,177 | 52,192,281 | 7,766,198 |
| (E) 前期繰越増益金 | △ 308,413,632 | △ 276,469,630 | △ 283,120,793 | △ 229,388,980 | △ 202,591,686 | △ 146,972,623 |
| (F) 追加信託差増益金 | △ 383,930,953 | △ 370,911,854 | △ 363,845,456 | △ 360,666,714 | △ 356,967,626 | △ 343,482,146 |
| （配当等相当額） | （ 28,075,521） | （ 27,162,420） | （ 26,685,780） | （ 26,493,846） | （ 26,263,965） | （ 25,311,723） |
| （売買損益相当額） | （△ 412,006,474） | （△ 398,074,274） | （△ 390,531,236） | （△ 387,160,560） | （△ 383,231,591） | （△ 368,793,869） |
| (G) 合計（D＋E＋F） | △ 667,724,790 | △ 657,263,530 | △ 592,955,131 | △ 563,046,517 | △ 507,367,031 | △ 482,688,571 |
| (H) 収益分配金 | △ 2,629,061 | △ 2,538,965 | △ 2,489,570 | △ 2,467,039 | △ 2,441,063 | △ 2,348,396 |
| 次期繰越増益金（G＋H） | △ 670,353,851 | △ 659,802,495 | △ 595,444,701 | △ 565,513,556 | △ 509,808,094 | △ 485,036,967 |
| 追加信託差増益金 | △ 383,930,953 | △ 370,911,854 | △ 363,845,456 | △ 360,666,714 | △ 356,967,626 | △ 343,482,146 |
| （配当等相当額） | （ 28,075,521） | （ 27,162,420） | （ 26,685,780） | （ 26,493,846） | （ 26,263,965） | （ 25,311,723） |
| （売買損益相当額） | （△ 412,006,474） | （△ 398,074,274） | （△ 390,531,236） | （△ 387,160,560） | （△ 383,231,591） | （△ 368,793,869） |
| 分配準備積立金 | 101,871,483 | 100,031,169 | 100,567,974 | 102,231,025 | 104,167,844 | 102,769,511 |
| 繰越増益金 | △ 388,294,381 | △ 388,921,810 | △ 332,167,219 | △ 307,077,867 | △ 257,008,312 | △ 244,324,332 |

（注1） 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2） 追加信託差増益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3） 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

| 項 目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 4,721,583円 | 4,238,711円 | 5,024,241円 | 5,089,860円 | 5,503,342円 | 4,949,271円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 28,075,521 | 27,162,420 | 26,685,780 | 26,493,846 | 26,263,965 | 25,311,723 |
| (d) 分配準備積立金 | 99,778,961 | 98,331,423 | 98,033,303 | 99,608,204 | 101,105,565 | 100,168,636 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 132,576,065 | 129,732,554 | 129,743,324 | 131,191,910 | 132,872,872 | 130,429,630 |
| (f) 分配金 | 2,629,061 | 2,538,965 | 2,489,570 | 2,467,039 | 2,441,063 | 2,348,396 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 129,947,004 | 127,193,589 | 127,253,754 | 128,724,871 | 130,431,809 | 128,081,234 |
| (h) 受益権総口数 | 1,314,530,534口 | 1,269,482,803口 | 1,244,785,474口 | 1,233,519,617口 | 1,220,531,933口 | 1,174,198,135口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1万口当り分配金(税込み) | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
| | | 20円 | 20円 | 20円 | 20円 | 20円 |

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

S & P 500指数（「当インデックス」）は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「SPDJ」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJ に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しては一切責任を負いません。

《お知らせ》

■信託財産留保額の撤廃について

信託期間終了日（2026年9月7日）に向けて償還の準備に入るため、一部解約（換金）の際に徴収している信託財産留保額（基準価額の0.5%）を撤廃する予定です。
 （変更実施日：2026年6月11日）

ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) | | ブラジル・リアル為替レート | | 公社債組入比率 | 投資信託受益証券組入比率 | 純資産総額 |
|---------------------|-------|--------|--------|------------------------------|--------|---------------|--------|---------|--------------|--------|
| | (分配落) | 税込み分配金 | 期中騰落率 | (参考指数) | 期中騰落率 | (参考指数) | 期中騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | 円 | % | % | % | 百万円 |
| 144期末 (2023年10月10日) | 2,260 | 20 | △ 6.1 | 43,800 | △ 2.8 | 28.9156 | △ 2.6 | — | 97.5 | 13,879 |
| 145期末 (2023年11月7日) | 2,408 | 20 | 7.4 | 44,128 | 0.7 | 30.7014 | 6.2 | — | 97.7 | 14,654 |
| 146期末 (2023年12月7日) | 2,348 | 20 | △ 1.7 | 46,045 | 4.3 | 29.9971 | △ 2.3 | — | 97.5 | 14,057 |
| 147期末 (2024年1月9日) | 2,416 | 20 | 3.7 | 48,254 | 4.8 | 29.5245 | △ 1.6 | — | 97.6 | 14,228 |
| 148期末 (2024年2月7日) | 2,460 | 20 | 2.6 | 50,214 | 4.1 | 29.8101 | 1.0 | — | 97.6 | 14,253 |
| 149期末 (2024年3月7日) | 2,539 | 20 | 4.0 | 51,799 | 3.2 | 30.1110 | 1.0 | — | 98.5 | 14,370 |
| 150期末 (2024年4月8日) | 2,564 | 20 | 1.8 | 52,852 | 2.0 | 29.9516 | △ 0.5 | 0.0 | 98.8 | 14,262 |
| 151期末 (2024年5月7日) | 2,473 | 20 | △ 2.8 | 52,638 | △ 0.4 | 30.3437 | 1.3 | 0.0 | 97.6 | 13,647 |
| 152期末 (2024年6月7日) | 2,420 | 20 | △ 1.3 | 54,448 | 3.4 | 29.6287 | △ 2.4 | 0.0 | 99.2 | 13,254 |
| 153期末 (2024年7月8日) | 2,361 | 20 | △ 1.6 | 56,674 | 4.1 | 29.4343 | △ 0.7 | 0.0 | 98.9 | 12,793 |
| 154期末 (2024年8月7日) | 2,089 | 20 | △ 10.7 | 53,371 | △ 5.8 | 25.9660 | △ 11.8 | 0.0 | 99.5 | 11,054 |
| 155期末 (2024年9月9日) | 2,116 | 20 | 2.2 | 55,147 | 3.3 | 25.4885 | △ 1.8 | 0.0 | 98.8 | 11,119 |
| 156期末 (2024年10月7日) | 2,327 | 20 | 10.9 | 58,688 | 6.4 | 27.2081 | 6.7 | 0.0 | 97.7 | 12,120 |
| 157期末 (2024年11月7日) | 2,345 | 20 | 1.6 | 60,531 | 3.1 | 27.2201 | 0.0 | 0.0 | 99.2 | 12,134 |
| 158期末 (2024年12月9日) | 2,104 | 20 | △ 9.4 | 62,245 | 2.8 | 24.6131 | △ 9.6 | 0.0 | 97.7 | 10,645 |
| 159期末 (2025年1月7日) | 2,094 | 20 | 0.5 | 61,115 | △ 1.8 | 25.8617 | 5.1 | 0.0 | 97.6 | 10,372 |
| 160期末 (2025年2月7日) | 2,131 | 20 | 2.7 | 62,252 | 1.9 | 26.2223 | 1.4 | 0.0 | 97.5 | 10,420 |
| 161期末 (2025年3月7日) | 2,053 | 20 | △ 2.7 | 58,775 | △ 5.6 | 25.6789 | △ 2.1 | 0.0 | 99.7 | 9,927 |
| 162期末 (2025年4月7日) | 1,802 | 20 | △ 11.3 | 52,018 | △ 11.5 | 24.9435 | △ 2.9 | 0.0 | 98.7 | 8,679 |
| 163期末 (2025年5月7日) | 1,926 | 20 | 8.0 | 57,509 | 10.6 | 25.0267 | 0.3 | 0.0 | 97.6 | 9,193 |
| 164期末 (2025年6月9日) | 1,986 | 20 | 4.2 | 61,614 | 7.1 | 26.0504 | 4.1 | 0.0 | 99.3 | 9,430 |
| 165期末 (2025年7月7日) | 2,126 | 20 | 8.1 | 64,525 | 4.7 | 26.6274 | 2.2 | 0.0 | 98.6 | 10,032 |
| 166期末 (2025年8月7日) | 2,098 | 20 | △ 0.4 | 65,230 | 1.1 | 26.9938 | 1.4 | 0.0 | 97.6 | 9,817 |
| 167期末 (2025年9月8日) | 2,187 | 20 | 5.2 | 66,704 | 2.3 | 27.4194 | 1.6 | 0.0 | 97.5 | 10,108 |
| 168期末 (2025年10月7日) | 2,286 | 20 | 5.4 | 69,412 | 4.1 | 28.3320 | 3.3 | 0.0 | 97.6 | 10,435 |
| 169期末 (2025年11月7日) | 2,281 | 20 | 0.7 | 69,234 | △ 0.3 | 28.6240 | 1.0 | 0.0 | 97.5 | 10,239 |
| 170期末 (2025年12月8日) | 2,411 | 20 | 6.6 | 70,853 | 2.3 | 28.4577 | △ 0.6 | 0.0 | 99.3 | 10,737 |
| 171期末 (2026年1月7日) | 2,477 | 20 | 3.6 | 71,672 | 1.2 | 29.1396 | 2.4 | 0.0 | 98.8 | 10,926 |
| 172期末 (2026年2月9日) | 2,635 | 20 | 7.2 | 71,574 | △ 0.1 | 30.0514 | 3.1 | 0.0 | 98.7 | 11,467 |
| 173期末 (2026年3月9日) | 2,635 | 20 | 0.8 | 69,652 | △ 2.7 | 30.2904 | 0.8 | 0.0 | 97.5 | 11,356 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

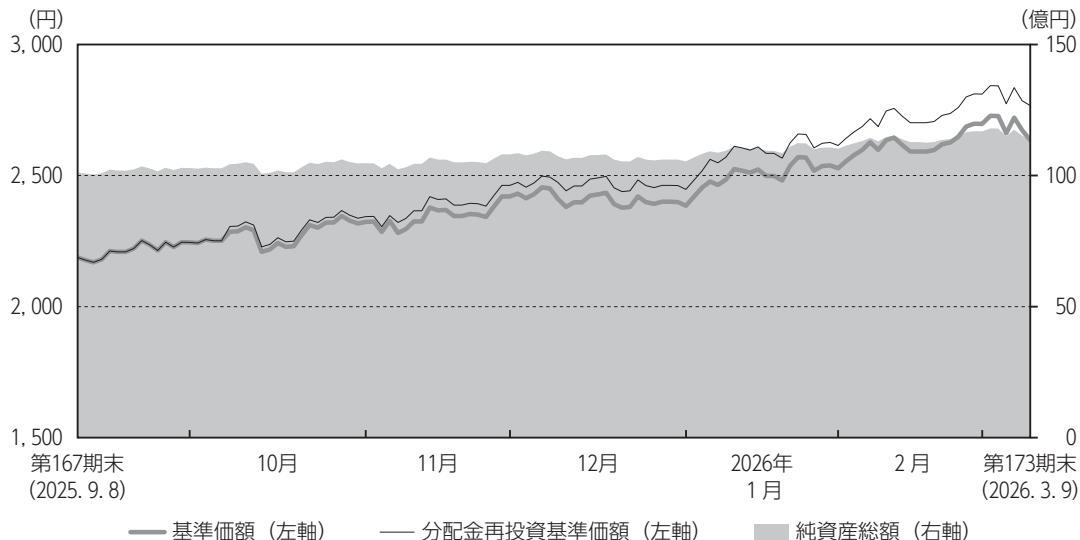
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第168期首：2,187円

第173期末：2,635円（既払分配金120円）

騰落率：26.5%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

投資した「クローキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）」の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。「クローキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）」については、オプション取引戦略がマイナス要因となったものの、米国株式市況の上昇やブラジル・リアルが対円で上昇（円安）したこと、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）がプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※クローキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）：オージェンタム・トラストクローキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)

| | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S & P500指数 (税引後 配当込み、米ドルベース) | | ブラジル・リアル 為替レート | | 公 社 債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 |
|-------|-----------------|---------|-------|---------------------------------|-------|-------------------|-------|---------------|----------------------|
| | | 円 | % | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | |
| 第168期 | (期首) 2025年9月8日 | 2,187 | — | 66,704 | — | 27.4194 | — | 0.0 | 97.5 |
| | 9月末 | 2,245 | 2.7 | 68,582 | 2.8 | 27.9597 | 2.0 | 0.0 | 98.5 |
| | (期末) 2025年10月7日 | 2,306 | 5.4 | 69,412 | 4.1 | 28.3320 | 3.3 | 0.0 | 97.6 |
| 第169期 | (期首) 2025年10月7日 | 2,286 | — | 69,412 | — | 28.3320 | — | 0.0 | 97.6 |
| | 10月末 | 2,323 | 1.6 | 70,277 | 1.2 | 28.5959 | 0.9 | 0.0 | 98.9 |
| | (期末) 2025年11月7日 | 2,301 | 0.7 | 69,234 | △ 0.3 | 28.6240 | 1.0 | 0.0 | 97.5 |
| 第170期 | (期首) 2025年11月7日 | 2,281 | — | 69,234 | — | 28.6240 | — | 0.0 | 97.5 |
| | 11月末 | 2,420 | 6.1 | 70,235 | 1.4 | 29.2261 | 2.1 | 0.0 | 98.2 |
| | (期末) 2025年12月8日 | 2,431 | 6.6 | 70,853 | 2.3 | 28.4577 | △ 0.6 | 0.0 | 99.3 |
| 第171期 | (期首) 2025年12月8日 | 2,411 | — | 70,853 | — | 28.4577 | — | 0.0 | 99.3 |
| | 12月末 | 2,385 | △ 1.1 | 71,249 | 0.6 | 28.0321 | △ 1.5 | 0.0 | 97.6 |
| | (期末) 2026年1月7日 | 2,497 | 3.6 | 71,672 | 1.2 | 29.1396 | 2.4 | 0.0 | 98.8 |
| 第172期 | (期首) 2026年1月7日 | 2,477 | — | 71,672 | — | 29.1396 | — | 0.0 | 98.8 |
| | 1月末 | 2,528 | 2.1 | 71,945 | 0.4 | 29.5832 | 1.5 | 0.0 | 97.7 |
| | (期末) 2026年2月9日 | 2,655 | 7.2 | 71,574 | △ 0.1 | 30.0514 | 3.1 | 0.0 | 98.7 |
| 第173期 | (期首) 2026年2月9日 | 2,635 | — | 71,574 | — | 30.0514 | — | 0.0 | 98.7 |
| | 2月末 | 2,697 | 2.4 | 71,376 | △ 0.3 | 30.3216 | 0.9 | 0.0 | 99.2 |
| | (期末) 2026年3月9日 | 2,655 | 0.8 | 69,652 | △ 2.7 | 30.2904 | 0.8 | 0.0 | 97.5 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2025. 9. 9 ～ 2026. 3. 9）

■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、2025年9月中旬のF R B（米国連邦準備制度理事会）による利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったA I（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、株価は史上最高値を更新しました。11月には、政府機関の一部閉鎖の影響が嫌気されて下落しましたが、同月下旬には利下げ観測が再び高まったことを好感し、反発しました。12月以降も、F R Bによる利下げの決定や流動性供給の開始、半導体関連企業の好業績などが好感され、株価は上昇しました。2026年1月以降は、経済指標の改善やインフレの沈静化が好感された一方で、「A I 脅威論」の台頭を受け、情報サービスやソフトウェア関連の企業が急落しました。その後2月下旬にかけては、株価は史上最高値近辺でおおむね横ばいで推移しました。当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化による投資家心理の悪化を受けて上げ幅を縮小しました。

■為替相場

ブラジル・リアルは対円で上昇（円安）しました。

当作成期首より、ブラジル・リアルは対円で総じて上昇基調で推移しました。2025年9月はブラジル中央銀行が政策金利を据え置き、慎重姿勢を維持したことが下支えとなりました。10月以降は中南米情勢や財政懸念で値動きが荒くなる局面もありましたが、ラテン通貨の中では比較的安定的に推移しました。12月のインフレ率が2019年以来初めて中央銀行の目標レンジ内に収まり、2026年2月にはさらに減速したことで、実質金利の高止まりが意識され、ブラジル・リアルは底堅く推移しました。

■短期金利市況

ブラジルでは、ブラジル中央銀行が政策金利を15.00%で据え置きました。一方、米国では、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を3.50～3.75%に引き下げました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・リアル・クラス)」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資します。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・リアル・クラス)」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・リアル・クラス)

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からGICS (世界産業分類基準) の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り/ブラジル・リアル買いの為替取引を活用して、ブラジル・リアルで実質的な運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2025. 9. 9 ~ 2026. 3. 9)

■当ファンド

当ファンドは、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・リアル・クラス)」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じて「クロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・リアル・クラス)」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資しました。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・リアル・クラス)」への投資割合を高位に維持しました。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・リアル・クラス)

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からGICS (世界産業分類基準) の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定しました。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等としました。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。米ドル売り/ブラジル・リアル買いの為替取引を活用して、ブラジル・リアルで実質的な運用を行いました。

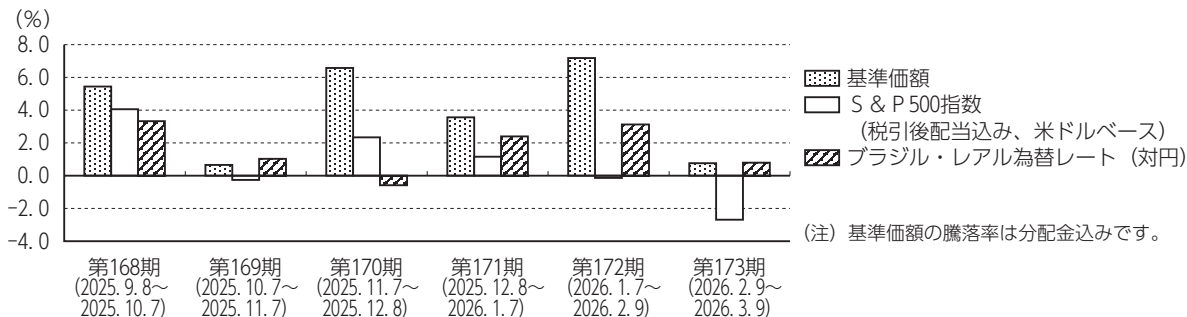
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|
| | 2025年9月9日 ～2025年10月7日 | 2025年10月8日 ～2025年11月7日 | 2025年11月8日 ～2025年12月8日 | 2025年12月9日 ～2026年1月7日 | 2026年1月8日 ～2026年2月9日 | 2026年2月10日 ～2026年3月9日 |
| 当期分配金(税込み) (円) | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| 対基準価額比率 (%) | 0.87 | 0.87 | 0.82 | 0.80 | 0.75 | 0.75 |
| 当期の収益 (円) | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| 当期の収益以外 (円) | — | — | — | — | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 1,481 | 1,493 | 1,512 | 1,529 | 1,547 | 1,568 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率は異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ 37.24円 | ✓ 32.15円 | ✓ 39.13円 | ✓ 36.55円 | ✓ 38.11円 | ✓ 40.98円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売却等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | 1,043.39 | 1,044.04 | 1,044.72 | 1,045.39 | 1,046.08 | 1,046.75 |
| (d) 分配準備積立金 | 420.52 | 437.10 | 448.58 | 467.05 | 482.92 | 500.36 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 1,501.15 | 1,513.31 | 1,532.45 | 1,549.00 | 1,567.12 | 1,588.10 |
| (f) 分配金 | 20.00 | 20.00 | 20.00 | 20.00 | 20.00 | 20.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 1,481.15 | 1,493.31 | 1,512.45 | 1,529.00 | 1,547.12 | 1,568.10 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資します。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄（※）を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を活用して、ブラジル・リアルで実質的な運用を行います。

※当ファンドでは40銘柄を選定して運用していますが、銘柄の見直しに伴い、一時的に40銘柄と異なる場合があります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第168期～第173期 (2025. 9. 9～2026. 3. 9) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|--|----------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 16円 | 0. 668% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は2, 417円です。 |
| (投 信 会 社) | (5) | (0. 218) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (11) | (0. 438) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (0) | (0. 012) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | — | — | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 0 | 0. 002 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0. 002) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| 合 計 | 16 | 0. 671 | |

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

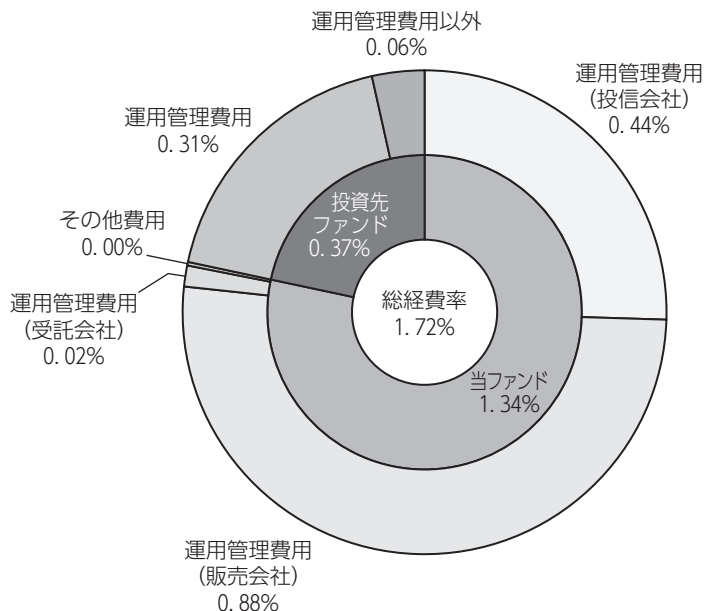
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.72%です。



| | |
|----------------------|-------|
| 総経費率（①＋②＋③） | 1.72% |
| ①当ファンドの費用の比率 | 1.34% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.31% |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.06% |

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドの費用には、担保付スワップに係る費用を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2025年9月9日から2026年3月9日まで)

| 決 算 期 | | 第 168 期 ~ 第 173 期 | | | |
|-------------|---|-------------------|-----------|--------------|-----------|
| | | 買 付 | | 売 付 | |
| | | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| | | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 外国 (邦貨建) | CROCI US STRATEGY FUND BRL CLASS (ケイマン諸島) | 31,503.51333 | 1,036,370 | 40,962.71586 | 1,387,600 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名 | 第 173 期 末 | | |
|---|---------------|------------|------|
| | 口 数 | 評価額 | 比 率 |
| | 千口 | 千円 | % |
| 外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) CROCI US STRATEGY FUND BRL CLASS | 308,157.77556 | 11,070,259 | 97.5 |

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 第167期末 | 第 173 期 末 | |
|-----------------|--------|-----------|-------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 1 | 1 | 1 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年3月9日現在

| 項 目 | 第 173 期 末 | |
|-----------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投資信託受益証券 | 11,070,259 | 96.4 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 1 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 416,619 | 3.6 |
| 投資信託財産総額 | 11,486,881 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年10月7日)、(2025年11月7日)、(2025年12月8日)、(2026年1月7日)、(2026年2月9日)、(2026年3月9日)現在

| 項目 | 第168期末 | 第169期末 | 第170期末 | 第171期末 | 第172期末 | 第173期末 |
|--------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| (A) 資産 | 10,782,113,042円 | 10,376,894,480円 | 10,853,960,741円 | 11,048,872,205円 | 11,581,133,154円 | 11,486,881,616円 |
| コール・ローン等 | 129,643,709 | 391,733,922 | 186,823,740 | 256,977,697 | 258,861,402 | 416,619,886 |
| 投資信託受益証券 (評価額) | 10,180,467,536 | 9,985,158,760 | 10,667,135,203 | 10,791,892,709 | 11,322,269,952 | 11,070,259,929 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額) | 1,797 | 1,798 | 1,798 | 1,799 | 1,800 | 1,801 |
| 未収入金 | 472,000,000 | — | — | — | — | — |
| (B) 負債 | 346,211,634 | 137,657,221 | 116,271,180 | 122,663,416 | 113,585,968 | 130,708,197 |
| 未払金 | 236,000,000 | — | — | — | — | — |
| 未払収益分配金 | 91,286,265 | 89,760,879 | 89,072,633 | 88,212,712 | 87,039,673 | 86,181,572 |
| 未払解約金 | 7,902,393 | 35,866,826 | 14,831,179 | 22,384,301 | 12,666,266 | 32,204,318 |
| 未払信託報酬 | 10,955,917 | 11,889,674 | 12,153,135 | 11,780,060 | 13,510,984 | 11,880,541 |
| その他未払費用 | 67,059 | 139,842 | 214,233 | 286,343 | 369,045 | 441,766 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 10,435,901,408 | 10,239,237,259 | 10,737,689,561 | 10,926,208,789 | 11,467,547,186 | 11,356,173,419 |
| 元本 | 45,643,132,993 | 44,880,439,514 | 44,536,316,834 | 44,106,356,163 | 43,519,836,952 | 43,090,786,113 |
| 次期繰越損益金 | △ 35,207,231,585 | △ 34,641,202,255 | △ 33,798,627,273 | △ 33,180,147,374 | △ 32,052,289,766 | △ 31,734,612,694 |
| (D) 受益権総口数 | 45,643,132,993口 | 44,880,439,514口 | 44,536,316,834口 | 44,106,356,163口 | 43,519,836,952口 | 43,090,786,113口 |
| 1万口当り基準価額 (C/D) | 2,286円 | 2,281円 | 2,411円 | 2,477円 | 2,635円 | 2,635円 |

* 当作成期首における元本額は46,217,945,102円、当作成期間 (第168期~第173期) 中における追加設定元本額は396,427,401円、同解約元本額は3,523,586,390円です。

* 第173期末の計算口数当りの純資産額は2,635円です。

* 第173期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は31,734,612,694円です。

■損益の状況

第168期 自 2025年9月9日 至 2025年10月7日 第170期 自 2025年11月8日 至 2025年12月8日 第172期 自 2026年1月8日 至 2026年2月9日

第169期 自 2025年10月8日 至 2025年11月7日 第171期 自 2025年12月9日 至 2026年1月7日 第173期 自 2026年2月10日 至 2026年3月9日

| 項目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| (A) 配当等収益 | 173,439,319円 | 156,286,631円 | 177,508,965円 | 166,259,431円 | 168,786,946円 | 188,560,888円 |
| 受取配当金 | 173,356,633 | 156,202,295 | 177,405,428 | 166,159,207 | 168,674,697 | 188,488,740 |
| 受取利息 | 82,686 | 84,336 | 103,537 | 100,224 | 112,249 | 72,148 |
| (B) 有価証券売買損益 | 382,100,039 | △ 76,841,231 | 500,755,731 | 225,987,179 | 618,481,626 | △ 88,744,290 |
| 売買益 | 382,751,273 | 1,849,606 | 503,937,765 | 229,280,787 | 619,494,762 | 6,392,009 |
| 売買損 | △ 4,762,360,857 | △ 78,690,837 | △ 3,182,034 | △ 3,293,608 | △ 1,013,136 | △ 95,136,299 |
| (C) 信託報酬等 | △ 11,022,976 | △ 11,962,457 | △ 12,227,526 | △ 11,852,170 | △ 13,593,686 | △ 11,953,262 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | 544,516,382 | 67,482,943 | 666,037,170 | 380,394,440 | 773,674,886 | 87,863,336 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 16,794,800,084 | △ 16,044,377,171 | △ 15,919,386,279 | △ 15,172,449,536 | △ 14,661,609,376 | △ 13,818,678,894 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 18,865,661,618 | △ 18,574,547,148 | △ 18,456,205,531 | △ 18,299,879,566 | △ 18,077,315,603 | △ 17,917,615,564 |
| (配当等相当額) | (4,762,360,857) | (4,685,732,183) | (4,652,825,664) | (4,610,873,579) | (4,552,538,148) | (4,510,545,417) |
| (売買損益相当額) | (△ 23,628,022,475) | (△ 23,260,279,331) | (△ 23,109,031,195) | (△ 22,910,753,145) | (△ 22,629,853,751) | (△ 22,428,160,981) |
| (G) 合計 (D + E + F) | △ 35,115,945,320 | △ 34,551,441,376 | △ 33,709,554,640 | △ 33,091,934,662 | △ 31,965,250,093 | △ 31,648,431,122 |
| (H) 収益分配金 | △ 91,286,265 | △ 89,760,879 | △ 89,072,633 | △ 88,212,712 | △ 87,039,673 | △ 86,181,572 |
| 次期繰越損益金 (G + H) | △ 35,207,231,585 | △ 34,641,202,255 | △ 33,798,627,273 | △ 33,180,147,374 | △ 32,052,289,766 | △ 31,734,612,694 |
| 追加信託差損益金 | △ 18,865,661,618 | △ 18,574,547,148 | △ 18,456,205,531 | △ 18,299,879,566 | △ 18,077,315,603 | △ 17,917,615,564 |
| (配当等相当額) | (4,762,360,857) | (4,685,732,183) | (4,652,825,664) | (4,610,873,579) | (4,552,538,148) | (4,510,545,417) |
| (売買損益相当額) | (△ 23,628,022,475) | (△ 23,260,279,331) | (△ 23,109,031,195) | (△ 22,910,753,145) | (△ 22,629,853,751) | (△ 22,428,160,981) |
| 分配準備積立金 | 1,998,101,245 | 2,016,326,457 | 2,083,080,961 | 2,133,025,972 | 2,180,514,961 | 2,246,554,266 |
| 繰越損益金 | △ 18,339,671,212 | △ 18,082,981,564 | △ 17,425,502,703 | △ 17,013,293,780 | △ 16,155,489,124 | △ 16,063,551,396 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

| 項 目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 169,997,946円 | 144,324,174円 | 174,309,021円 | 161,235,296円 | 165,872,460円 | 176,607,626円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 4,762,360,857 | 4,685,732,183 | 4,652,825,664 | 4,610,873,579 | 4,552,538,148 | 4,510,545,417 |
| (d) 分配準備積立金 | 1,919,389,564 | 1,961,763,162 | 1,997,844,573 | 2,060,003,388 | 2,101,682,174 | 2,156,128,212 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 6,851,748,367 | 6,791,819,519 | 6,824,979,258 | 6,832,112,263 | 6,820,092,782 | 6,843,281,255 |
| (f) 分配金 | 91,286,265 | 89,760,879 | 89,072,633 | 88,212,712 | 87,039,673 | 86,181,572 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 6,760,462,102 | 6,702,058,640 | 6,735,906,625 | 6,743,899,551 | 6,733,053,109 | 6,757,099,683 |
| (h) 受益権総口数 | 45,643,132,993口 | 44,880,439,514口 | 44,536,316,834口 | 44,106,356,163口 | 43,519,836,952口 | 43,090,786,113口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1万口当り分配金(税込み) | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
| | | 20円 | 20円 | 20円 | 20円 | 20円 |

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

S & P 500指数（「当インデックス」）は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「SPDJ」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJ に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しては一切責任を負いません。

《お知らせ》

■信託財産留保額の撤廃について

信託期間終了日（2026年9月7日）に向けて償還の準備に入るため、一部解約（換金）の際に徴収している信託財産留保額（基準価額の0.5%）を撤廃する予定です。
（変更実施日：2026年6月11日）

米ドル・コース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | S & P 500指数 (税引後 配当込み、円換算) (参考指数) | | 公社債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 | 純資産 総額 |
|---------------------|-------|------------|-----------|---|-----------|-------------|----------------------|-----------|
| | (分配落) | 税込み 分配金 | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 144期末 (2023年10月10日) | 7,033 | 40 | △ 2.5 | 84,804 | △ 2.4 | — | 99.5 | 2,639 |
| 145期末 (2023年11月7日) | 7,083 | 40 | 1.3 | 86,301 | 1.8 | — | 98.2 | 2,646 |
| 146期末 (2023年12月7日) | 6,915 | 40 | △ 1.8 | 88,292 | 2.3 | — | 99.2 | 2,574 |
| 147期末 (2024年1月9日) | 7,096 | 40 | 3.2 | 90,522 | 2.5 | — | 98.9 | 2,598 |
| 148期末 (2024年2月7日) | 7,340 | 40 | 4.0 | 96,751 | 6.9 | — | 97.2 | 2,627 |
| 149期末 (2024年3月7日) | 7,547 | 40 | 3.4 | 100,575 | 4.0 | — | 93.8 | 2,687 |
| 150期末 (2024年4月8日) | 7,792 | 40 | 3.8 | 104,533 | 3.9 | 0.0 | 98.3 | 2,667 |
| 151期末 (2024年5月7日) | 7,625 | 40 | △ 1.6 | 105,694 | 1.1 | 0.0 | 99.5 | 2,592 |
| 152期末 (2024年6月7日) | 7,690 | 40 | 1.4 | 110,535 | 4.6 | 0.0 | 98.2 | 2,603 |
| 153期末 (2024年7月8日) | 7,831 | 40 | 2.4 | 118,717 | 7.4 | 0.0 | 98.2 | 2,593 |
| 154期末 (2024年8月7日) | 7,159 | 40 | △ 8.1 | 102,250 | △ 13.9 | 0.0 | 99.4 | 2,354 |
| 155期末 (2024年9月9日) | 7,173 | 40 | 0.8 | 102,592 | 0.3 | 0.0 | 97.5 | 2,346 |
| 156期末 (2024年10月7日) | 7,733 | 40 | 8.4 | 113,529 | 10.7 | 0.0 | 98.6 | 2,521 |
| 157期末 (2024年11月7日) | 8,147 | 40 | 5.9 | 121,953 | 7.4 | 0.0 | 97.7 | 2,634 |
| 158期末 (2024年12月9日) | 7,752 | 40 | △ 4.4 | 121,529 | △ 0.3 | 0.0 | 98.2 | 2,506 |
| 159期末 (2025年1月7日) | 7,813 | 40 | 1.3 | 125,988 | 3.7 | 0.0 | 97.5 | 2,491 |
| 160期末 (2025年2月7日) | 7,525 | 40 | △ 3.2 | 122,719 | △ 2.6 | 0.0 | 98.8 | 2,382 |
| 161期末 (2025年3月7日) | 7,240 | 40 | △ 3.3 | 113,391 | △ 7.6 | 0.0 | 99.7 | 2,286 |
| 162期末 (2025年4月7日) | 6,414 | 40 | △ 10.9 | 98,804 | △ 12.9 | 0.0 | 98.4 | 2,014 |
| 163期末 (2025年5月7日) | 6,678 | 40 | 4.7 | 107,173 | 8.5 | 0.0 | 99.7 | 2,085 |
| 164期末 (2025年6月9日) | 6,837 | 40 | 3.0 | 116,324 | 8.5 | 0.0 | 98.2 | 2,132 |
| 165期末 (2025年7月7日) | 7,073 | 40 | 4.0 | 121,407 | 4.4 | 0.0 | 99.4 | 2,195 |
| 166期末 (2025年8月7日) | 7,048 | 40 | 0.2 | 125,505 | 3.4 | 0.0 | 98.8 | 2,161 |
| 167期末 (2025年9月8日) | 7,245 | 40 | 3.4 | 129,036 | 2.8 | 0.0 | 98.3 | 2,197 |
| 168期末 (2025年10月7日) | 7,431 | 40 | 3.1 | 136,084 | 5.5 | 0.0 | 97.6 | 2,223 |
| 169期末 (2025年11月7日) | 7,445 | 40 | 0.7 | 138,233 | 1.6 | 0.0 | 98.8 | 2,215 |
| 170期末 (2025年12月8日) | 7,886 | 40 | 6.5 | 143,311 | 3.7 | 0.0 | 98.5 | 2,315 |
| 171期末 (2026年1月7日) | 8,078 | 40 | 2.9 | 146,295 | 2.1 | 0.0 | 97.6 | 2,350 |
| 172期末 (2026年2月9日) | 8,347 | 40 | 3.8 | 146,375 | 0.1 | 0.0 | 99.6 | 2,394 |
| 173期末 (2026年3月9日) | 8,408 | 40 | 1.2 | 144,031 | △ 1.6 | 0.0 | 97.5 | 2,349 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

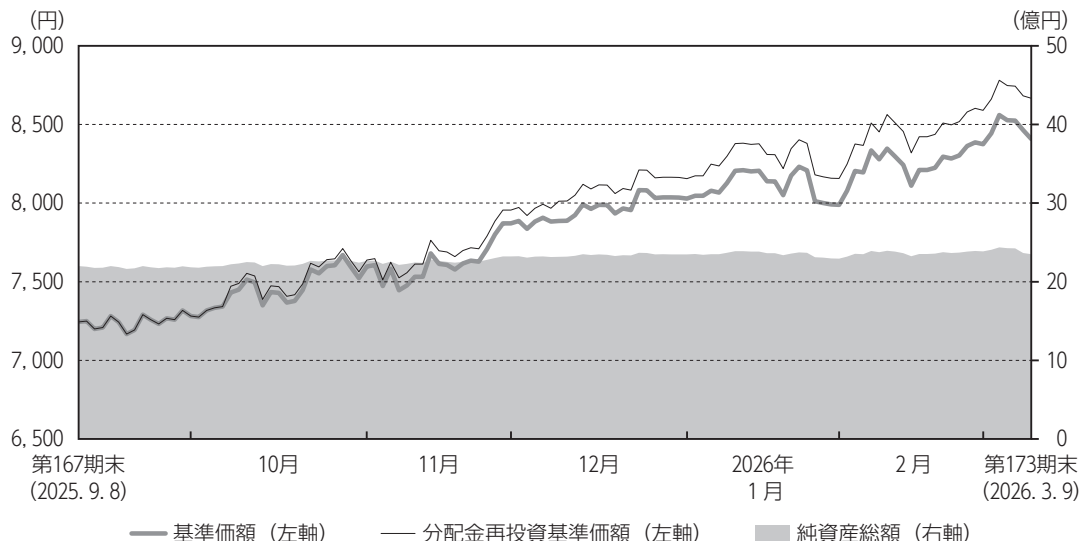
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第168期首：7,245円

第173期末：8,408円 (既払分配金240円)

騰落率：19.6% (分配金再投資ベース)

基準価額の主な変動要因

投資した「クローキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)」の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。「クローキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)」については、オプション取引戦略がマイナス要因となったものの、米国株式市況の上昇や米ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※クローキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)：オージェンタム・トラスト
クローキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型)

| | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S & P 500指数 (税引後 配当込み、円換算) | | 公 社 債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 |
|-------|-----------------|---------|--------|-------------------------------|--------|---------------|----------------------|
| | | 騰 落 率 | (参考指数) | 騰 落 率 | (参考指数) | | |
| 第168期 | (期首) 2025年9月8日 | 円 7,245 | % — | 129,036 | % — | % 0.0 | % 98.3 |
| | 9月末 | 7,282 | 0.5 | 133,035 | 3.1 | 0.0 | 99.5 |
| | (期末) 2025年10月7日 | 7,471 | 3.1 | 136,084 | 5.5 | 0.0 | 97.6 |
| 第169期 | (期首) 2025年10月7日 | 7,431 | — | 136,084 | — | 0.0 | 97.6 |
| | 10月末 | 7,597 | 2.2 | 141,103 | 3.7 | 0.0 | 98.1 |
| | (期末) 2025年11月7日 | 7,485 | 0.7 | 138,233 | 1.6 | 0.0 | 98.8 |
| 第170期 | (期首) 2025年11月7日 | 7,445 | — | 138,233 | — | 0.0 | 98.8 |
| | 11月末 | 7,871 | 5.7 | 143,334 | 3.7 | 0.0 | 97.6 |
| | (期末) 2025年12月8日 | 7,926 | 6.5 | 143,311 | 3.7 | 0.0 | 98.5 |
| 第171期 | (期首) 2025年12月8日 | 7,886 | — | 143,311 | — | 0.0 | 98.5 |
| | 12月末 | 8,028 | 1.8 | 145,340 | 1.4 | 0.0 | 99.1 |
| | (期末) 2026年1月7日 | 8,118 | 2.9 | 146,295 | 2.1 | 0.0 | 97.6 |
| 第172期 | (期首) 2026年1月7日 | 8,078 | — | 146,295 | — | 0.0 | 97.6 |
| | 1月末 | 7,989 | △ 1.1 | 144,039 | △ 1.5 | 0.0 | 99.0 |
| | (期末) 2026年2月9日 | 8,387 | 3.8 | 146,375 | 0.1 | 0.0 | 99.6 |
| 第173期 | (期首) 2026年2月9日 | 8,347 | — | 146,375 | — | 0.0 | 99.6 |
| | 2月末 | 8,374 | 0.3 | 144,900 | △ 1.0 | 0.0 | 97.8 |
| | (期末) 2026年3月9日 | 8,448 | 1.2 | 144,031 | △ 1.6 | 0.0 | 97.5 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2025. 9. 9 ～ 2026. 3. 9）

■ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、2025年9月中旬のF R B（米国連邦準備制度理事会）による利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったA I（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、株価は史上最高値を更新しました。11月には、政府機関の一部閉鎖の影響が嫌気されて下落しましたが、同月下旬には利下げ観測が再び高まったことを好感し、反発しました。12月以降も、F R Bによる利下げの決定や流動性供給の開始、半導体関連企業の好業績などが好感され、株価は上昇しました。2026年1月以降は、経済指標の改善やインフレの沈静化が好感された一方で、「A I 脅威論」の台頭を受け、情報サービスやソフトウェア関連の企業が急落しました。その後2月下旬にかけては、株価は史上最高値近辺でおおむね横ばいで推移しました。当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化による投資家心理の悪化を受けて上げ幅を縮小しました。

■ 為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、おおむねレンジ内での推移が続きましたが、2025年10月から11月半ばにかけては、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が高まり、円安が進行しました。2026年1月には、日本の衆議院解散による積極財政推進への思惑などから円安が進行する場面もありましたが、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受け、円高が進行しました。当作成期末にかけては、米国財務長官による強い米ドル政策を支持する発言や、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道、原油高によるインフレ懸念などを受け、円安となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資します。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S (世界産業分類基準)の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2025. 9. 9 ~ 2026. 3. 9)

■当ファンド

当ファンドは、「クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じて「クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資しました。「クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)」への投資割合を高位に維持しました。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S (世界産業分類基準)の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定しました。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等としました。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。

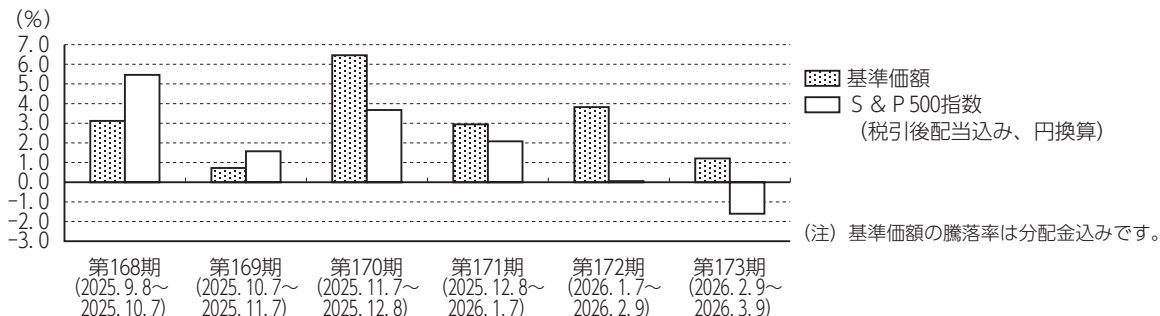
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|
| | 2025年9月9日 ～2025年10月7日 | 2025年10月8日 ～2025年11月7日 | 2025年11月8日 ～2025年12月8日 | 2025年12月9日 ～2026年1月7日 | 2026年1月8日 ～2026年2月9日 | 2026年2月10日 ～2026年3月9日 |
| 当期分配金(税込み) (円) | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 |
| 対基準価額比率 (%) | 0.54 | 0.53 | 0.50 | 0.49 | 0.48 | 0.47 |
| 当期の収益 (円) | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 |
| 当期の収益以外 (円) | — | — | — | — | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 2,537 | 2,551 | 2,577 | 2,603 | 2,631 | 2,655 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計上上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ 59.86円 | ✓ 53.53円 | ✓ 66.62円 | ✓ 65.64円 | ✓ 67.85円 | ✓ 64.04円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売却等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | 816.31 | 818.72 | 821.14 | 823.47 | 825.80 | 828.09 |
| (d) 分配準備積立金 | 1,701.36 | 1,718.82 | 1,729.93 | 1,754.22 | 1,777.53 | 1,803.10 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 2,577.54 | 2,591.07 | 2,617.69 | 2,643.34 | 2,671.19 | 2,695.24 |
| (f) 分配金 | 40.00 | 40.00 | 40.00 | 40.00 | 40.00 | 40.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 2,537.54 | 2,551.07 | 2,577.69 | 2,603.34 | 2,631.19 | 2,655.24 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（米ドル・クラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資します。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（米ドル・クラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（米ドル・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄（※）を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。

※当ファンドでは40銘柄を選定して運用していますが、銘柄の見直しに伴い、一時的に40銘柄とまらない場合があります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第168期～第173期 (2025. 9. 9～2026. 3. 9) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|--|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 53円 | 0.671% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,834円です。 |
| (投 信 会 社) | (17) | (0.219) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (34) | (0.439) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (1) | (0.013) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | — | — | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 0 | 0.004 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.004) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| 合 計 | 53 | 0.675 | |

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

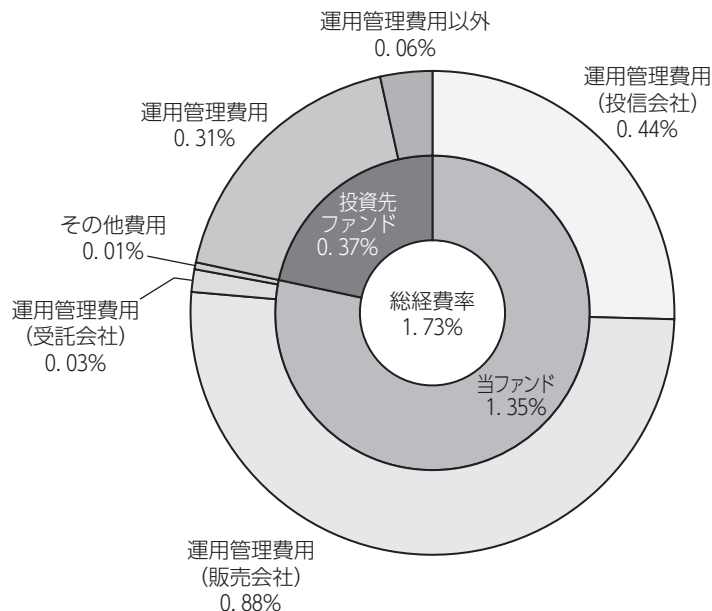
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



| 総経費率（①＋②＋③） | 1.73% |
|----------------------|-------|
| ①当ファンドの費用の比率 | 1.35% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.31% |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.06% |

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドの費用には、担保付スワップに係る費用を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

（2025年9月9日から2026年3月9日まで）

| 決 算 期 | | 第 168 期 ～ 第 173 期 | | | |
|-------------|---|-------------------|---------|-----------|---------|
| | | 買 付 | | 売 付 | |
| | | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| | | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 外国 (邦貨建) | CROCI US STRATEGY FUND USD CLASS (ケイマン諸島) | 739.36559 | 117,252 | 1,814.354 | 295,600 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投資信託財産の構成

2026年3月9日現在

| 項 目 | 第 173 期 末 | |
|-----------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投資信託受益証券 | 2,289,564 | 95.1 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 1 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 117,846 | 4.9 |
| 投資信託財産総額 | 2,407,413 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名 | 第 173 期 末 | | |
|---|--------------|-----------|------|
| | □ 数 | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千口 | 千円 | % |
| 外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) CROCI US STRATEGY FUND USD CLASS | 13,401.73024 | 2,289,564 | 97.5 |

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 第167期末 | 第 173 期 末 | |
|-----------------|--------|-----------|-------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 1 | 1 | 1 |

(注) 単位未満は切捨て。

*同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年10月7日)、(2025年11月7日)、(2025年12月8日)、(2026年1月7日)、(2026年2月9日)、(2026年3月9日)現在

| 項目 | 第168期末 | 第169期末 | 第170期末 | 第171期末 | 第172期末 | 第173期末 |
|--------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| (A) 資産 | 2,238,947,502円 | 2,233,890,394円 | 2,335,458,624円 | 2,374,854,519円 | 2,408,533,953円 | 2,407,413,076円 |
| コール・ローン等 | 68,392,490 | 44,528,057 | 54,192,445 | 81,291,152 | 23,701,993 | 117,846,082 |
| 投資信託受益証券 (評価額) | 2,170,553,017 | 2,189,360,341 | 2,281,264,183 | 2,293,561,370 | 2,384,829,962 | 2,289,564,995 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額) | 1,995 | 1,996 | 1,996 | 1,997 | 1,998 | 1,999 |
| (B) 負債 | 15,899,027 | 18,788,242 | 19,778,510 | 24,054,765 | 14,421,935 | 58,396,980 |
| 未払収益分配金 | 11,966,255 | 11,900,520 | 11,745,527 | 11,640,828 | 11,473,334 | 11,175,715 |
| 未払解約金 | 1,576,486 | 4,288,791 | 5,382,790 | 9,757,567 | — | 44,672,498 |
| 未払信託報酬 | 2,341,962 | 2,568,895 | 2,604,229 | 2,594,536 | 2,869,214 | 2,454,366 |
| その他未払費用 | 14,324 | 30,036 | 45,964 | 61,834 | 79,387 | 94,401 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 2,223,048,475 | 2,215,102,152 | 2,315,680,114 | 2,350,799,754 | 2,394,112,018 | 2,349,016,096 |
| 元本 | 2,991,563,922 | 2,975,130,200 | 2,936,381,993 | 2,910,207,071 | 2,868,333,722 | 2,793,928,966 |
| 次期繰越損益金 | △ 768,515,447 | △ 760,028,048 | △ 620,701,879 | △ 559,407,317 | △ 474,221,704 | △ 444,912,870 |
| (D) 受益権総口数 | 2,991,563,922口 | 2,975,130,200口 | 2,936,381,993口 | 2,910,207,071口 | 2,868,333,722口 | 2,793,928,966口 |
| 1万口当り基準価額 (C/D) | 7,431円 | 7,445円 | 7,886円 | 8,078円 | 8,347円 | 8,408円 |

* 当作成期首における元本額は3,033,142,429円、当作成期間 (第168期～第173期) 中における追加設定元本額は24,195,064円、同解約元本額は263,408,527円です。

* 第173期末の計算口数当りの純資産額は8,408円です。

* 第173期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は444,912,870円です。

■損益の状況

第168期 自 2025年9月9日 至 2025年10月7日 第170期 自 2025年11月8日 至 2025年12月8日 第172期 自 2026年1月8日 至 2026年2月9日
 第169期 自 2025年10月8日 至 2025年11月7日 第171期 自 2025年12月9日 至 2026年1月7日 第173期 自 2026年2月10日 至 2026年3月9日

| 項目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|------------------------------|------------------------|------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| (A) 配当等収益 | 18,532,530円 | 18,472,169円 | 19,925,691円 | 19,843,583円 | 20,098,320円 | 19,461,903円 |
| 受取配当金 | 18,522,241 | 18,450,732 | 19,913,670 | 19,828,140 | 20,066,775 | 19,443,695 |
| 受取利息 | 10,289 | 21,437 | 12,021 | 15,443 | 31,545 | 18,208 |
| (B) 有価証券売買損益 | 51,502,294 | 278,664 | 123,867,692 | 50,169,338 | 71,398,300 | 11,190,574 |
| 売買益 | 51,380,654 | 297,522 | 124,662,422 | 50,354,166 | 71,333,793 | 11,835,085 |
| 売買損 | 121,640 | △ 18,858 | △ 794,730 | △ 184,828 | 64,507 | △ 644,511 |
| (C) 信託報酬等 | △ 2,356,286 | △ 2,584,607 | △ 2,620,157 | △ 2,610,406 | △ 2,886,767 | △ 2,469,380 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | 67,678,538 | 16,166,226 | 141,173,226 | 67,402,515 | 88,609,853 | 28,183,097 |
| (E) 前期繰越損益金 | 193,164,369 | 247,163,459 | 247,807,712 | 373,376,414 | 422,408,555 | 485,971,198 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 1,017,392,099 | △ 1,011,457,213 | △ 997,937,290 | △ 988,545,418 | △ 973,766,778 | △ 947,891,450 |
| (配当等相当額) | (244,205,595) | (243,580,017) | (241,118,584) | (239,647,865) | (236,869,485) | (231,363,272) |
| (売買損益相当額) | (△ 1,261,597,694) | (△ 1,255,037,230) | (△ 1,239,055,874) | (△ 1,228,193,283) | (△ 1,210,636,263) | (△ 1,179,254,722) |
| (G) 合計 (D + E + F) | △ 756,549,192 | △ 748,127,528 | △ 608,956,352 | △ 547,766,489 | △ 462,748,370 | △ 433,737,155 |
| (H) 収益分配金 | △ 11,966,255 | △ 11,900,520 | △ 11,745,527 | △ 11,640,828 | △ 11,473,334 | △ 11,175,715 |
| 次期繰越損益金 (G + H) | △ 768,515,447 | △ 760,028,048 | △ 620,701,879 | △ 559,407,317 | △ 474,221,704 | △ 444,912,870 |
| 追加信託差損益金 | △ 1,017,392,099 | △ 1,011,457,213 | △ 997,937,290 | △ 988,545,418 | △ 973,766,778 | △ 947,891,450 |
| (配当等相当額) | (244,205,595) | (243,580,017) | (241,118,584) | (239,647,865) | (236,869,485) | (231,363,272) |
| (売買損益相当額) | (△ 1,261,597,694) | (△ 1,255,037,230) | (△ 1,239,055,874) | (△ 1,228,193,283) | (△ 1,210,636,263) | (△ 1,179,254,722) |
| 分配準備積立金 | 514,917,142 | 515,398,154 | 515,791,639 | 517,978,223 | 517,846,293 | 510,493,509 |
| 繰越損益金 | △ 266,040,490 | △ 263,968,989 | △ 138,556,228 | △ 88,840,122 | △ 18,301,219 | △ 7,514,929 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

| 項 目 | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
|-----------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 17,909,057円 | 15,926,073円 | 19,562,537円 | 19,103,794円 | 19,464,097円 | 17,894,094円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 244,205,595 | 243,580,017 | 241,118,584 | 239,647,865 | 236,869,485 | 231,363,272 |
| (d) 分配準備積立金 | 508,974,340 | 511,372,601 | 507,974,629 | 510,515,257 | 509,855,530 | 503,775,130 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 771,088,992 | 770,878,691 | 768,655,750 | 769,266,916 | 766,189,112 | 753,032,496 |
| (f) 分配金 | 11,966,255 | 11,900,520 | 11,745,527 | 11,640,828 | 11,473,334 | 11,175,715 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 759,122,737 | 758,978,171 | 756,910,223 | 757,626,088 | 754,715,778 | 741,856,781 |
| (h) 受益権総口数 | 2,991,563,922口 | 2,975,130,200口 | 2,936,381,993口 | 2,910,207,071口 | 2,868,333,722口 | 2,793,928,966口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1万口当り分配金(税込み) | 第168期 | 第169期 | 第170期 | 第171期 | 第172期 | 第173期 |
| | | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 |

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

S & P 500指数（「当インデックス」）は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「SPDJ」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJ に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しては一切責任を負いません。

《お知らせ》

■信託財産留保額の撤廃について

信託期間終了日（2026年9月7日）に向けて償還の準備に入るため、一部解約（換金）の際に徴収している信託財産留保額（基準価額の0.5%）を撤廃する予定です。
（変更実施日：2026年6月11日）

通貨セレクト・コース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | S & P 500指数 (税引後 配当込み、米ドルベース) | | 公社債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 | 純資産 総額 |
|---------------------|-------|------------|----------|----------------------------------|----------|-------------|----------------------|-----------|
| | (分配落) | 税込み 分配金 | 期騰 落率 | (参考指数) | 期騰 落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 124期末 (2023年10月10日) | 3,106 | 30 | △ 4.8 | 30,078 | △ 2.8 | — | 99.4 | 143 |
| 125期末 (2023年11月7日) | 3,234 | 30 | 5.1 | 30,303 | 0.7 | — | 97.6 | 149 |
| 126期末 (2023年12月7日) | 3,156 | 30 | △ 1.5 | 31,620 | 4.3 | — | 99.1 | 147 |
| 127期末 (2024年1月9日) | 3,265 | 30 | 4.4 | 33,137 | 4.8 | — | 97.5 | 152 |
| 128期末 (2024年2月7日) | 3,339 | 30 | 3.2 | 34,483 | 4.1 | — | 98.5 | 150 |
| 129期末 (2024年3月7日) | 3,421 | 30 | 3.4 | 35,571 | 3.2 | — | 99.4 | 154 |
| 130期末 (2024年4月8日) | 3,596 | 30 | 6.0 | 36,294 | 2.0 | 0.0 | 97.5 | 162 |
| 131期末 (2024年5月7日) | 3,478 | 30 | △ 2.4 | 36,147 | △ 0.4 | 0.0 | 99.0 | 156 |
| 132期末 (2024年6月7日) | 3,506 | 30 | 1.7 | 37,390 | 3.4 | 0.0 | 99.1 | 158 |
| 133期末 (2024年7月8日) | 3,518 | 30 | 1.2 | 38,919 | 4.1 | 0.0 | 96.8 | 152 |
| 134期末 (2024年8月7日) | 3,173 | 30 | △ 9.0 | 36,651 | △ 5.8 | 0.0 | 98.1 | 136 |
| 135期末 (2024年9月9日) | 3,214 | 30 | 2.2 | 37,871 | 3.3 | 0.0 | 99.2 | 138 |
| 136期末 (2024年10月7日) | 3,465 | 30 | 8.7 | 40,302 | 6.4 | 0.0 | 97.6 | 149 |
| 137期末 (2024年11月7日) | 3,575 | 30 | 4.0 | 41,568 | 3.1 | 0.0 | 98.4 | 154 |
| 138期末 (2024年12月9日) | 3,357 | 30 | △ 5.3 | 42,744 | 2.8 | 0.0 | 99.0 | 145 |
| 139期末 (2025年1月7日) | 3,365 | 30 | 1.1 | 41,968 | △ 1.8 | 0.0 | 97.7 | 145 |
| 140期末 (2025年2月7日) | 3,265 | 30 | △ 2.1 | 42,749 | 1.9 | 0.0 | 98.9 | 141 |
| 141期末 (2025年3月7日) | 3,172 | 30 | △ 1.9 | 40,361 | △ 5.6 | 0.0 | 99.8 | 137 |
| 142期末 (2025年4月7日) | 2,756 | 30 | △ 12.2 | 35,722 | △ 11.5 | 0.0 | 98.4 | 118 |
| 143期末 (2025年5月7日) | 2,923 | 30 | 7.1 | 39,493 | 10.6 | 0.0 | 99.4 | 126 |
| 144期末 (2025年6月9日) | 3,034 | 30 | 4.8 | 42,311 | 7.1 | 0.0 | 98.4 | 130 |
| 145期末 (2025年7月7日) | 3,206 | 30 | 6.7 | 44,310 | 4.7 | 0.0 | 97.6 | 136 |
| 146期末 (2025年8月7日) | 3,173 | 30 | △ 0.1 | 44,794 | 1.1 | 0.0 | 97.5 | 133 |
| 147期末 (2025年9月8日) | 3,287 | 30 | 4.5 | 45,807 | 2.3 | 0.0 | 98.8 | 137 |
| 148期末 (2025年10月7日) | 3,407 | 30 | 4.6 | 47,666 | 4.1 | 0.0 | 99.7 | 143 |
| 149期末 (2025年11月7日) | 3,407 | 30 | 0.9 | 47,544 | △ 0.3 | 0.0 | 98.5 | 142 |
| 150期末 (2025年12月8日) | 3,637 | 30 | 7.6 | 48,655 | 2.3 | 0.0 | 99.5 | 151 |
| 151期末 (2026年1月7日) | 3,741 | 30 | 3.7 | 49,218 | 1.2 | 0.0 | 97.5 | 156 |
| 152期末 (2026年2月9日) | 3,937 | 30 | 6.0 | 49,151 | △ 0.1 | 0.0 | 98.4 | 160 |
| 153期末 (2026年3月9日) | 3,882 | 30 | △ 0.6 | 47,831 | △ 2.7 | 0.0 | 99.5 | 157 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

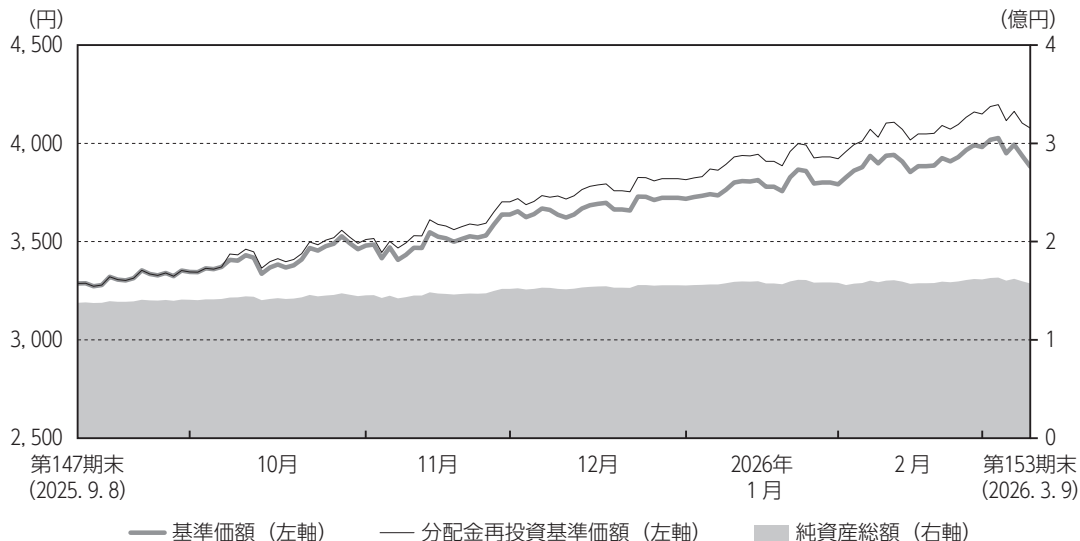
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第148期首：3,287円

第153期末：3,882円（既払分配金180円）

騰落率：24.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

投資した「クローキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）」の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。「クローキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）」については、オプション取引戦略がマイナス要因となったものの、米国株式市況の上昇や選定通貨が対円でおおむね上昇（円安）したこと、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）がプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※クローキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）：オージェンタム・トラスト
トクローキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型)

| | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S & P 500指数 (税引後 配当込み、米ドルベース) | | 公 社 債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 |
|-------|-----------------|---------|-------|----------------------------------|-------|---------------|----------------------|
| | | 円 | % | (参考指数) | % | | |
| 第148期 | (期首) 2025年9月8日 | 3,287 | — | 45,807 | — | 0.0 | 98.8 |
| | 9月末 | 3,346 | 1.8 | 47,096 | 2.8 | 0.0 | 98.6 |
| | (期末) 2025年10月7日 | 3,437 | 4.6 | 47,666 | 4.1 | 0.0 | 99.7 |
| 第149期 | (期首) 2025年10月7日 | 3,407 | — | 47,666 | — | 0.0 | 99.7 |
| | 10月末 | 3,480 | 2.1 | 48,260 | 1.2 | 0.0 | 97.6 |
| | (期末) 2025年11月7日 | 3,437 | 0.9 | 47,544 | △ 0.3 | 0.0 | 98.5 |
| 第150期 | (期首) 2025年11月7日 | 3,407 | — | 47,544 | — | 0.0 | 98.5 |
| | 11月末 | 3,638 | 6.8 | 48,231 | 1.4 | 0.0 | 98.7 |
| | (期末) 2025年12月8日 | 3,667 | 7.6 | 48,655 | 2.3 | 0.0 | 99.5 |
| 第151期 | (期首) 2025年12月8日 | 3,637 | — | 48,655 | — | 0.0 | 99.5 |
| | 12月末 | 3,718 | 2.2 | 48,928 | 0.6 | 0.0 | 99.5 |
| | (期末) 2026年1月7日 | 3,771 | 3.7 | 49,218 | 1.2 | 0.0 | 97.5 |
| 第152期 | (期首) 2026年1月7日 | 3,741 | — | 49,218 | — | 0.0 | 97.5 |
| | 1月末 | 3,792 | 1.4 | 49,405 | 0.4 | 0.0 | 95.2 |
| | (期末) 2026年2月9日 | 3,967 | 6.0 | 49,151 | △ 0.1 | 0.0 | 98.4 |
| 第153期 | (期首) 2026年2月9日 | 3,937 | — | 49,151 | — | 0.0 | 98.4 |
| | 2月末 | 3,981 | 1.1 | 49,015 | △ 0.3 | 0.0 | 98.7 |
| | (期末) 2026年3月9日 | 3,912 | △ 0.6 | 47,831 | △ 2.7 | 0.0 | 99.5 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2025. 9. 9 ～ 2026. 3. 9）

■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、2025年9月中旬のF R B（米国連邦準備制度理事会）による利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったA I（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、株価は史上最高値を更新しました。11月には、政府機関の一部閉鎖の影響が嫌気されて下落しましたが、同月下旬には利下げ観測が再び高まったことを好感し、反発しました。12月以降も、F R Bによる利下げの決定や流動性供給の開始、半導体関連企業の好業績などが好感され、株価は上昇しました。2026年1月以降は、経済指標の改善やインフレの沈静化が好感された一方で、「A I 脅威論」の台頭を受け、情報サービスやソフトウェア関連の企業が急落しました。その後2月下旬にかけては、株価は史上最高値近辺でおおむね横ばいで推移しました。当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化による投資家心理の悪化を受けて上げ幅を縮小しました。

■為替相場

選定通貨（※）は対円で上昇（円安）しました。

高市政権による拡張的な財政政策への思惑などを背景に円安が進行したことなどから、メキシコ・ペソ、トルコ・リラ、ブラジル・リアル、コロンビア・ペソ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、ルーマニア・レイは対円で上昇しました。

※選定通貨とは、通貨の選定方針により、為替取引の対象通貨として選定された通貨をいいます。

■短期金利市況

選定通貨の短期金利は、高い経済成長率やインフレ率を背景に米ドルの短期金利をおおむね上回って推移しました。米国では、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を引き下げました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資します。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り／選定通貨買いの為替取引を活用して、選定通貨で実質的な運用を行います。選定通貨については原則として、F T S E世界国債インデックスおよびJ P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケットズブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、6つの通貨を選定します。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2025. 9. 9～2026. 3. 9）

■当ファンド

当ファンドは、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じて「クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資しました。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）」への投資割合を高位に維持しました。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定しました。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等としました。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。米ドル売り／選定通貨買いの為替取引を活用して、選定通貨で実質的な運用を行いました。選定通貨においては、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を勘案し、中長期的な視点から安定したキャリー収益が享受できる通貨を毎月6通貨選定し、運用を行いました。また、選定通貨合計の比率は、原資産に対しておおむね100%を維持しました。

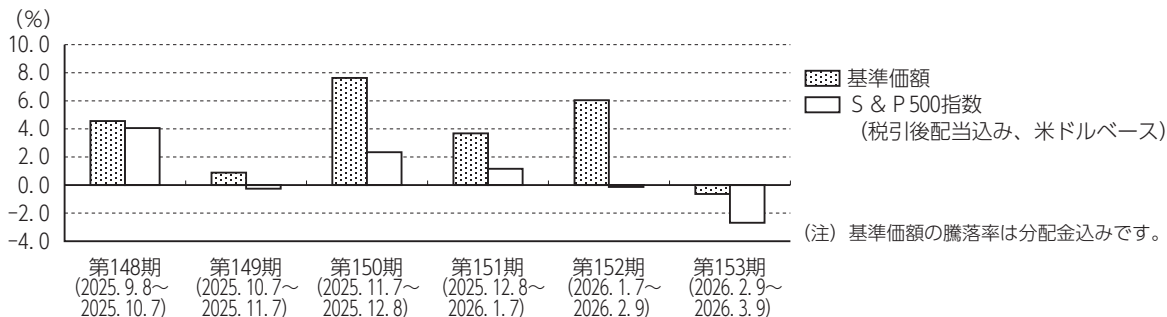
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第148期 | 第149期 | 第150期 | 第151期 | 第152期 | 第153期 |
|----------------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|
| | 2025年9月9日 ～2025年10月7日 | 2025年10月8日 ～2025年11月7日 | 2025年11月8日 ～2025年12月8日 | 2025年12月9日 ～2026年1月7日 | 2026年1月8日 ～2026年2月9日 | 2026年2月10日 ～2026年3月9日 |
| 当期分配金(税込み) (円) | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| 対基準価額比率 (%) | 0.87 | 0.87 | 0.82 | 0.80 | 0.76 | 0.77 |
| 当期の収益 (円) | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| 当期の収益以外 (円) | — | — | — | — | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 1,579 | 1,609 | 1,651 | 1,686 | 1,725 | 1,769 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 第148期 | 第149期 | 第150期 | 第151期 | 第152期 | 第153期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ 69.06円 | ✓ 59.58円 | ✓ 71.85円 | ✓ 65.59円 | ✓ 68.59円 | ✓ 74.36円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | 491.91 | 493.66 | 495.48 | 497.26 | 499.05 | 500.83 |
| (d) 分配準備積立金 | 1,048.79 | 1,086.11 | 1,113.88 | 1,153.95 | 1,187.76 | 1,224.57 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 1,609.78 | 1,639.37 | 1,681.22 | 1,716.81 | 1,755.41 | 1,799.77 |
| (f) 分配金 | 30.00 | 30.00 | 30.00 | 30.00 | 30.00 | 30.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 1,579.78 | 1,609.37 | 1,651.22 | 1,686.81 | 1,725.41 | 1,769.77 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資します。また、「クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄（※）を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り／選定通貨買いの為替取引を活用して、選定通貨で実質的な運用を行います。選定通貨については原則として、F T S E 世界国債インデックスおよびJ P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケットズ ブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、6つの通貨を選定します。

※当ファンドでは40銘柄を選定して運用していますが、銘柄の見直しに伴い、一時的に40銘柄とまらない場合があります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第148期～第153期 (2025. 9. 9～2026. 3. 9) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|--|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 24円 | 0.670% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,632円です。 |
| (投 信 会 社) | (8) | (0.219) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (16) | (0.438) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (0) | (0.013) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | — | — | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 0 | 0.003 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.003) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| 合 計 | 24 | 0.673 | |

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

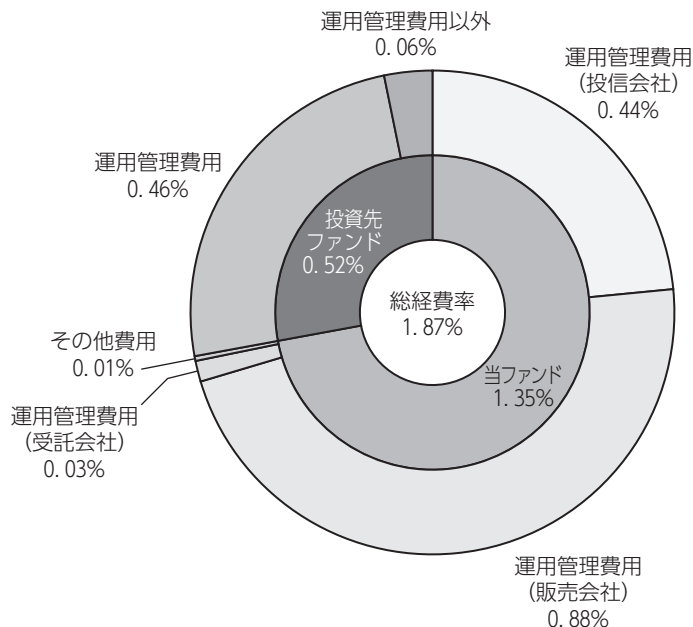
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.87%です。



| | |
|----------------------|-------|
| 総経費率（①＋②＋③） | 1.87% |
| ①当ファンドの費用の比率 | 1.35% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.46% |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.06% |

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドの費用には、担保付スワップに係る費用を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型)

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2025年9月9日から2026年3月9日まで)

| 決 算 期 | | 第 148 期 ~ 第 153 期 | | | |
|-------------|---|-------------------|--------|-----------|--------|
| | | 買 付 | | 売 付 | |
| | | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| | | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 外国 (邦貨建) | CROCI US STRATEGY FUND CURRENCY SELECTION CLASS (ケイマン諸島) | 666.1332 | 17,614 | 473.60647 | 12,700 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名 | 第 153 期 末 | | |
|--|-------------|---------|------|
| | □ 数 | 評価額 | 比 率 |
| | 千口 | 千円 | % |
| 外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) CROCI US STRATEGY FUND CURRENCY SELECTION CLASS | 5,601.65945 | 156,796 | 99.5 |

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 第147期末 | 第 153 期 末 | |
|-----------------|--------|-----------|-------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 1 | 1 | 1 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年3月9日現在

| 項 目 | 第 153 期 末 | |
|-----------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投資信託受益証券 | 156,796 | 98.7 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 1 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 2,120 | 1.3 |
| 投資信託財産総額 | 158,918 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年10月7日)、(2025年11月7日)、(2025年12月8日)、(2026年1月7日)、(2026年2月9日)、(2026年3月9日)現在

| 項目 | 第148期末 | 第149期末 | 第150期末 | 第151期末 | 第152期末 | 第153期末 |
|--------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| (A) 資産 | 144,554,071円 | 143,723,358円 | 153,281,092円 | 157,818,083円 | 161,726,561円 | 158,918,649円 |
| コール・ローン等 | 1,847,173 | 3,597,564 | 2,108,966 | 5,284,557 | 4,042,903 | 2,120,785 |
| 投資信託受益証券 (評価額) | 142,705,087 | 140,123,982 | 151,170,313 | 152,531,713 | 157,681,843 | 156,796,049 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額) | 1,811 | 1,812 | 1,813 | 1,813 | 1,815 | 1,815 |
| (B) 負債 | 1,411,182 | 1,451,107 | 1,425,262 | 1,438,090 | 1,458,367 | 1,388,820 |
| 未払収益分配金 | 1,260,475 | 1,252,879 | 1,252,608 | 1,254,166 | 1,221,232 | 1,217,515 |
| 未払解約金 | — | 31,497 | — | 8,877 | 38,880 | — |
| 未払信託報酬 | 149,807 | 164,839 | 169,734 | 171,091 | 193,133 | 165,186 |
| その他未払費用 | 900 | 1,892 | 2,920 | 3,956 | 5,122 | 6,119 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 143,142,889 | 142,272,251 | 151,855,830 | 156,379,993 | 160,268,194 | 157,529,829 |
| 元本 | 420,158,477 | 417,626,601 | 417,536,098 | 418,055,464 | 407,077,435 | 405,838,662 |
| 次期繰越損益金 | △ 277,015,588 | △ 275,354,350 | △ 265,680,268 | △ 261,675,471 | △ 246,809,241 | △ 248,308,833 |
| (D) 受益権総口数 | 420,158,477口 | 417,626,601口 | 417,536,098口 | 418,055,464口 | 407,077,435口 | 405,838,662口 |
| 1万口当り基準価額 (C/D) | 3,407円 | 3,407円 | 3,637円 | 3,741円 | 3,937円 | 3,882円 |

* 当作成期首における元本額は419,396,398円、当作成期間 (第148期~第153期) 中における追加設定元本額は4,972,305円、同解約元本額は18,530,041円です。

* 第153期末の計算口数当りの純資産額は3,882円です。

* 第153期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は248,308,833円です。

■損益の状況

第148期 自 2025年9月9日 至 2025年10月7日 第150期 自 2025年11月8日 至 2025年12月8日 第152期 自 2026年1月8日 至 2026年2月9日
 第149期 自 2025年10月8日 至 2025年11月7日 第151期 自 2025年12月9日 至 2026年1月7日 第153期 自 2026年2月10日 至 2026年3月9日

| 項目 | 第148期 | 第149期 | 第150期 | 第151期 | 第152期 | 第153期 |
|--------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| (A) 配当等収益 | 2,971,400円 | 2,654,318円 | 3,047,367円 | 2,826,484円 | 2,851,166円 | 3,184,267円 |
| 受取配当金 | 2,970,647 | 2,653,450 | 3,046,412 | 2,826,033 | 2,848,500 | 3,182,895 |
| 受取利息 | 753 | 868 | 955 | 451 | 2,666 | 1,372 |
| (B) 有価証券売買損益 | 3,481,914 | △ 1,243,673 | 7,990,393 | 2,935,078 | 6,559,045 | △ 4,051,220 |
| 売買益 | 3,480,242 | 2,194 | 7,999,920 | 2,935,212 | 6,569,022 | 14,273 |
| 売買損 | 1,672 | △ 1,245,867 | △ 9,527 | △ 134 | △ 9,977 | △ 4,065,493 |
| (C) 信託報酬等 | △ 150,707 | △ 165,831 | △ 170,762 | △ 172,127 | △ 194,299 | △ 166,183 |
| (D) 当期繰越損益金 (A + B + C) | 6,302,607 | 1,244,814 | 10,866,998 | 5,589,435 | 9,215,912 | △ 1,033,136 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 23,071,639 | △ 17,892,015 | △ 17,867,016 | △ 8,250,177 | △ 3,806,371 | △ 4,169,509 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 258,986,081 | △ 257,454,270 | △ 257,427,642 | △ 257,760,563 | △ 250,997,550 | △ 250,227,691 |
| (配当等相当額) | (20,668,383) | (20,616,970) | (20,688,470) | (20,788,552) | (20,315,482) | (20,325,816) |
| (売買損益相当額) | (△ 279,654,464) | (△ 278,071,240) | (△ 278,116,112) | (△ 278,549,115) | (△ 271,313,032) | (△ 270,553,507) |
| (G) 合計 (D + E + F) | △ 275,755,113 | △ 274,101,471 | △ 264,427,660 | △ 260,421,305 | △ 245,588,009 | △ 247,091,318 |
| (H) 収益分配金 | △ 1,260,475 | △ 1,252,879 | △ 1,252,608 | △ 1,254,166 | △ 1,221,232 | △ 1,217,515 |
| 次期繰越損益金 (G + H) | △ 277,015,588 | △ 275,354,350 | △ 265,680,268 | △ 261,675,471 | △ 246,809,241 | △ 248,308,833 |
| 追加信託差損益金 | △ 258,986,081 | △ 257,454,270 | △ 257,427,642 | △ 257,760,563 | △ 250,997,550 | △ 250,227,691 |
| (配当等相当額) | (20,668,383) | (20,616,970) | (20,688,470) | (20,788,552) | (20,315,482) | (20,325,816) |
| (売買損益相当額) | (△ 279,654,464) | (△ 278,071,240) | (△ 278,116,112) | (△ 278,549,115) | (△ 271,313,032) | (△ 270,553,507) |
| 分配準備積立金 | 45,707,640 | 46,594,680 | 48,256,227 | 49,729,775 | 49,922,112 | 51,498,607 |
| 繰越損益金 | △ 63,737,147 | △ 64,494,760 | △ 56,508,853 | △ 53,644,683 | △ 45,733,803 | △ 49,579,749 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

| 項 目 | 第148期 | 第149期 | 第150期 | 第151期 | 第152期 | 第153期 |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 2,902,014円 | 2,488,487円 | 3,000,220円 | 2,742,038円 | 2,792,293円 | 3,018,084円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 20,668,383 | 20,616,970 | 20,688,470 | 20,788,552 | 20,315,482 | 20,325,816 |
| (d) 分配準備積立金 | 44,066,101 | 45,359,072 | 46,508,615 | 48,241,903 | 48,351,051 | 49,698,038 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 67,636,498 | 68,464,529 | 70,197,305 | 71,772,493 | 71,458,826 | 73,041,938 |
| (f) 分配金 | 1,260,475 | 1,252,879 | 1,252,608 | 1,254,166 | 1,221,232 | 1,217,515 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 66,376,023 | 67,211,650 | 68,944,697 | 70,518,327 | 70,237,594 | 71,824,423 |
| (h) 受益権総口数 | 420,158,477口 | 417,626,601口 | 417,536,098口 | 418,055,464口 | 407,077,435口 | 405,838,662口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1万口当り分配金(税込み) | 第148期 | 第149期 | 第150期 | 第151期 | 第152期 | 第153期 |
| | | 30円 | 30円 | 30円 | 30円 | 30円 |

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

S & P 500指数 (「当インデックス」) は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社 (「SPDJ」) の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社 (「S & P」) の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJ に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

《お知らせ》

■信託財産留保額の撤廃について

信託期間終了日 (2026年9月7日) に向けて償還の準備に入るため、一部解約 (換金) の際に徴収している信託財産留保額 (基準価額の0.5%) を撤廃する予定です。
(変更実施日: 2026年6月11日)

クロッキーUSストラテジー・ファンド
 (日本円・クラス/豪ドル・クラス/ブラジル・リアル・クラス/
 米ドル・クラス/通貨セレクト・クラス)

当ファンド（ダイワ米国株ストラテジーα（通貨選択型）－トリプル・リターンズ－日本円・コース（毎月分配型）/豪ドル・コース（毎月分配型）/ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）/米ドル・コース（毎月分配型）/通貨セレクト・コース（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「オージェンタム・トラストークロッキーUSストラテジー・ファンド（日本円・クラス/豪ドル・クラス/ブラジル・リアル・クラス/米ドル・クラス/通貨セレクト・クラス）」を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

(日本円建て)

貸借対照表
 2025年2月28日

| | |
|------------------------------|-------------------------|
| 資産 | |
| 現金および現金同等物 | ¥ 13,530,865,666 |
| その他資産 | 4,074 |
| 資産合計 | <u>13,530,869,740</u> |
| 負債 | |
| 投資資産の公正価値による評価額（簿価 ¥672,688） | 162,693,709 |
| 未払： | |
| 専門家報酬 | 11,332,045 |
| 償還済み受益証券 | 6,300,000 |
| 管理会社報酬 | 1,726,281 |
| 運用会社報酬 | 1,471,916 |
| 清算済みスワップ取引 | 398,518 |
| 名義書換代理人報酬 | 202,750 |
| 受託会社報酬 | 129,634 |
| 為替投資アドバイザー報酬 | 52,600 |
| 登録料 | 3,651 |
| その他負債 | 1,326 |
| 負債合計 | <u>184,312,430</u> |
| 純資産 | <u>¥ 13,346,557,310</u> |
| | |
| 豪ドル・クラス | ¥ 630,331,004 |
| ブラジル・リアル・クラス | 10,013,867,565 |
| 日本円・クラス | 213,612,460 |
| 通貨セレクト・クラス | 139,565,533 |
| 米ドル・クラス | 2,349,180,748 |
| | <u>¥ 13,346,557,310</u> |

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ-

発行済み受益証券

| | |
|--------------|-------------|
| 豪ドル・クラス | 8,027,178 |
| ブラジル・リアル・クラス | 330,635,588 |
| 日本円・クラス | 2,940,363 |
| 通貨セレクト・クラス | 5,285,559 |
| 米ドル・クラス | 15,104,084 |

受益証券1口当り純資産額

| | | |
|--------------|---|---------|
| 豪ドル・クラス | ¥ | 78.525 |
| ブラジル・リアル・クラス | ¥ | 30.287 |
| 日本円・クラス | ¥ | 72.648 |
| 通貨セレクト・クラス | ¥ | 26.405 |
| 米ドル・クラス | ¥ | 155.533 |

(日本円建て)

損益計算書

2025年2月28日に終了した年度

| | | |
|-------------------------|---|------------------------|
| 投資収益 | | |
| 受取利息 | ¥ | 680,975,943 |
| その他収益 | | 28,606,090 |
| 投資収益合計 | | <u>709,582,033</u> |
| 費用 | | |
| 運用会社報酬 | | 30,367,724 |
| 管理会社報酬 | | 13,836,093 |
| 専門家報酬 | | 9,522,084 |
| 受託会社報酬 | | 2,474,991 |
| 名義書換代理人報酬 | | 2,180,938 |
| 為替投資アドバイザー報酬 | | 222,117 |
| その他費用 | | 898,036 |
| 費用合計 | | <u>59,501,983</u> |
| 純投資損益 | | <u>650,080,050</u> |
| 実現損益および評価損益の変動： | | |
| 実現損益： | | |
| ストラクチャード商品への投資 | | 725,418,596 |
| 外国為替スワップ取引 | | (1,953,274,945) |
| 外国為替取引および外国為替先渡取引 | | 61,426,713 |
| 純実現損益 | | <u>(1,166,429,636)</u> |
| 評価損益の変動の内訳： | | |
| ストラクチャード商品への投資 | | (474,418,416) |
| 外国為替換算 | | 270,343,799 |
| 評価損益の純変動 | | <u>(204,074,617)</u> |
| 純実現損益および評価損益の純変動 | | <u>(1,370,504,253)</u> |
| 運用の結果による純資産の純増減 | ¥ | <u>(720,424,203)</u> |

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ-

(日本円建て)

投資明細表
2025年2月28日

ストラクチャード商品

| 投資資産の明細 | 受益証券数 | 純資産に占める割合 | 公正価値による評価額 |
|---|---------|-----------|-----------------|
| Share Basket Swap Transaction* - トータル・リターン・スワップ | 769,151 | (1.22) % | ¥ (162,693,709) |
| ストラクチャード商品計 (簿価 ¥ (672,688)) | | | (162,693,709) |
| 投資資産計 (簿価 ¥ (672,688)) | | (1.22) % | ¥ (162,693,709) |

当ファンドは J.P. Morgan Securities plc. との間で締結したアンファンデッド・スワップを通じて Share Basket Swap Transaction と同様のエクスポージャーを有しています。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ米国株ストラテジーα（通貨選択型）－トリプルリターンズ－）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2025年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2026年3月9日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2025年9月9日から2026年3月9日まで)

| 買 付 | | 売 付 | |
|----------------------|------------|-----|-----|
| 銘 柄 | 金 額 | 銘 柄 | 金 額 |
| | 千円 | | 千円 |
| 1364国庫短期証券 2026/5/25 | 16,069,635 | | |
| 1344国庫短期証券 2026/2/24 | 15,980,819 | | |
| 1343国庫短期証券 2026/2/16 | 4,794,076 | | |

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2026年3月9日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（27,763,167千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

| 区 分 | 2026年3月9日現在 | | | | | | |
|------|------------------|------------------|------|---------------------------|-------------------|---------|---------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 組入比率 | う ち B B 格 以 下 組 入 率 | 残 存 期 間 別 組 入 比 率 | | |
| | | | | | 5 年 以 上 | 2 年 以 上 | 2 年 未 満 |
| 国債証券 | 千円 16,100,000 | 千円 16,074,021 | % | % | % | % | % |
| | | | 56.7 | — | — | — | 56.7 |

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

| 2026年3月9日現在 | | | | | |
|-------------|------------|-------|------------------|------------------|------------|
| 区 分 | 銘 柄 | 年 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 償 還 年 月 日 |
| 国債証券 | 1364国庫短期証券 | — | 千円 16,100,000 | 千円 16,074,021 | 2026/05/25 |

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第21期 (決算日 2025年12月9日)

(作成対象期間 2024年12月10日～2025年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

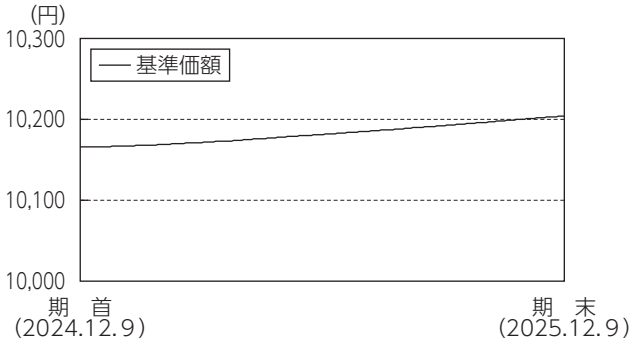
| | |
|--------|--|
| 運用方針 | 主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。 |
| 主要投資対象 | 本邦通貨表示の公社債 |
| 株式組入制限 | 純資産総額の30%以下 |

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 公 社 債 組 入 比 率 |
|----------------|---------|-------|---------------|
| | 騰 落 率 | 騰 落 率 | |
| (期首)2024年12月9日 | 円 | % | % |
| | 10,166 | - | 59.0 |
| 12月末 | 10,166 | 0.0 | 57.5 |
| 2025年1月末 | 10,168 | 0.0 | 55.9 |
| 2月末 | 10,170 | 0.0 | 59.7 |
| 3月末 | 10,173 | 0.1 | 60.0 |
| 4月末 | 10,176 | 0.1 | 61.8 |
| 5月末 | 10,180 | 0.1 | 52.0 |
| 6月末 | 10,184 | 0.2 | 60.0 |
| 7月末 | 10,187 | 0.2 | 57.7 |
| 8月末 | 10,191 | 0.2 | 59.8 |
| 9月末 | 10,195 | 0.3 | 55.1 |
| 10月末 | 10,199 | 0.3 | 51.8 |
| 11月末 | 10,203 | 0.4 | 58.2 |
| (期末)2025年12月9日 | 10,204 | 0.4 | 61.1 |

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,166円 期末：10,204円 騰落率：0.4%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

日銀の利上げを受けて、短期金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 当 期 |
|---------|-----|
| 売買委託手数料 | -円 |
| 有価証券取引税 | - |
| その他費用 | - |
| 合 計 | - |

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

| | | 買 付 額 | 売 付 額 |
|-----|------|------------------|--------------------|
| 国 内 | 国債証券 | 千円 78,231,674 | 千円 (71,400,000) |

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

| 当 | | 期 | |
|------------|------------|------------|-------|
| 買 | 付 | 売 | 付 |
| 銘 | 柄 金 額 | 銘 | 柄 金 額 |
| | 千円 | | 千円 |
| 1344国庫短期証券 | 2026/2/24 | 15,980,819 | |
| 1306国庫短期証券 | 2025/8/18 | 13,492,845 | |
| 1325国庫短期証券 | 2025/11/17 | 12,985,752 | |
| 1296国庫短期証券 | 2025/6/30 | 11,489,972 | |
| 1277国庫短期証券 | 2025/3/31 | 10,796,144 | |
| 1343国庫短期証券 | 2026/2/16 | 4,794,076 | |
| 1286国庫短期証券 | 2025/5/12 | 3,497,277 | |
| 1324国庫短期証券 | 2025/11/10 | 2,897,018 | |
| 1305国庫短期証券 | 2025/8/12 | 2,297,769 | |

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

| 区 分 | 当 期 | | | 末 | | |
|------|------------|------------|------|-----------------|-----------|------|
| | 額面金額 | 評 価 額 | 組入比率 | うちBB格以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | 組入比率 |
| | 千円 | 千円 | % | % | % | % |
| 国債証券 | 20,800,000 | 20,780,911 | 61.1 | - | - | 61.1 |

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

| 区 分 | 銘 柄 | 当 期 | | 末 | |
|------|------------|-------|------------|------------|------------|
| | | 年 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 償 還 年 月 日 |
| | | % | 千円 | 千円 | |
| 国債証券 | 1343国庫短期証券 | - | 4,800,000 | 4,795,829 | 2026/02/16 |
| | 1344国庫短期証券 | - | 16,000,000 | 15,985,081 | 2026/02/24 |
| 合計 | 銘柄数 金額 | 2銘柄 | 20,800,000 | 20,780,911 | |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年12月9日現在

| 項 目 | 当 期 | | 末 | |
|--------------|------------|-------|-------|-----|
| | 評 価 額 | 比 率 | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % | 千円 | % |
| 公社債 | 20,780,911 | 58.7 | | |
| コール・ローン等、その他 | 14,609,573 | 41.3 | | |
| 投資信託財産総額 | 35,390,484 | 100.0 | | |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年12月9日現在

| 項 目 | 当 期 | 末 |
|------------------|-----------------|---|
| (A) 資産 | 35,390,484,519円 | |
| コール・ローン等 | 14,609,573,235 | |
| 公社債(評価額) | 20,780,911,284 | |
| (B) 負債 | 1,402,481,300 | |
| 未払解約金 | 1,402,481,300 | |
| (C) 純資産総額(A - B) | 33,988,003,219 | |
| 元本 | 33,307,565,574 | |
| 次期繰越損益金 | 680,437,645 | |
| (D) 受益権総口数 | 33,307,565,574口 | |
| 1万口当り基準価額(C./D) | 10,204円 | |

* 期首における元本額は23,177,163,591円、当作成期間中における追加設定元本額は50,088,245,959円、同解約元本額は39,957,843,976円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

| | |
|---------------------------------------|-----------------|
| ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) | 16,688,116,164円 |
| ダイワ・グローバルOT関連株ファンド - A1新時代- (為替ヘッジあり) | 1,316円 |
| ダイワ・グローバルOT関連株ファンド - A1新時代- (為替ヘッジなし) | 1,316円 |
| ダイワFEグローバル・バリュウ (為替ヘッジあり) | 9,608円 |
| ダイワFEグローバル・バリュウ (為替ヘッジなし) | 9,608円 |
| 世界水資源関連連株式ファンド | 984円 |
| ダイワ/RIC1 [®] コモディティ・ファンド | 2,074,249円 |
| NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型) | 1,595円 |
| NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型) | 1,428円 |
| NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型) | 1,772円 |
| NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) | 1,270円 |
| 世界セレクトティブ株式オープン | 983円 |
| 世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型) | 983円 |
| iFreeETF NASDAQ100インバース | 1,560,811,1028円 |
| iFreeETF NASDAQ100レバレッジ | 5,806,034,7977円 |
| iFreeETF NASDAQ100ダブルインバース | 5,083,866,572円 |
| iFreeETF 米国10年国債先物インバース | 263,370,352円 |
| iFreeETF 英国FTSE100 | 259,617,276円 |
| DCダイワ・マネー・ポートフォリオ | 3,643,629,488円 |
| ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル | |
| リターンズ - 日本円・コース (毎月分配型) | 1,851円 |
| ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル | |
| リターンズ - 豪ドル・コース (毎月分配型) | 1,805円 |
| ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル | |
| リターンズ - ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) | 1,763円 |
| ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル | |
| リターンズ - 米ドル・コース (毎月分配型) | 1,957円 |
| ダイワFEグローバル・バリュウ株ファンド (ダイワSMA専用) | 3,666円 |
| ダイワ・アンビット・インド小型株ファンド | 984円 |
| ブラクストーン・プライベート・クレジット・JPYファンド (毎月分配型) | 982円 |
| ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル | |
| リターンズ - 通貨セレクト・コース (毎月分配型) | 1,777円 |

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,204円です。

■損益の状況

当期 自2024年12月10日 至2025年12月9日

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------|--------------|
| (A) 配当等収益 | 102,466,182円 |
| 受取利息 | 102,466,182 |
| (B) 有価証券売買損益 | 384 |
| 売買益 | 384 |
| (C) 当期損益金(A + B) | 102,466,566 |
| (D) 前期繰越損益金 | 383,987,511 |
| (E) 解約差損益金 | △729,085,419 |
| (F) 追加信託差損益金 | 923,068,987 |
| (G) 合計(C + D + E + F) | 680,437,645 |
| 次期繰越損益金(G) | 680,437,645 |

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。(下線部を変更)

<変更前>

(運用報告書)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

(運用状況にかかる情報)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。